

横浜市磯子地区センター及び老人福祉センター横浜市喜楽荘 指定管理者事業計画書			
申込年月日 令和 3年 7月 1日			
ふりがな 団体名	いっばんしゃだんほうじんいそごくくみんりようしせつきょうかい 一般社団法人磯子区区民利用施設協会		
代表者名	(会長) 三上 勇夫	設立年月日	平成 24年 10月 3日
団体所在地	横浜市磯子区磯子3-1-41 (磯子センター4階)		
電話番号	(045) 750-3210	FAX 番号	(045) 750-3364
沿革 設立の経緯	当団体は、前身である任意団体「横浜市磯子区区民利用施設協会(平成7年4月1日創立)」が運営する指定管理施設及び受託管理施設の業務を引き継ぐため、平成24年10月に設立後、旧団体以来のノウハウと地域との信頼を基盤に、安全安心な施設運営に努めております。		
業務内容	<p>当団体は、専ら区民利用施設の管理運営を行い、ご利用いただく皆様の「安全」「安心」「快適」「満足」の実現に努めております。</p> <p>施設の運営</p> <p>地域ニーズを把握し施設運営に反映させるとともに、自らも地域の一員として区民活動のサポートに努め、「誰もが気軽に楽しく利用できる施設」となり、地域コミュニティ醸成の中核施設を実現します。</p> <p>スタッフやスタッフOBも含めて自らも地域の一員として、地域との協働による自主事業の実施等を通じて地域における交流の輪を広げます。また11施設のネットワークやスケールメリットを活かし、一層の「サービス向上」と「経費節減」に努めます。</p> <p>施設の管理</p> <p>施設の老朽化が進む中、利用者の「安全・安心」や施設の長寿命化のために、きめ細かな日常点検や迅速な小破修繕対応を行い、区と密に調整し適正管理に努めます。</p>		
担当者 連絡先			

(1) 応募団体に関すること

- ア 応募団体の経営方針、業務概要、主要業務、特色等について
- イ 応募団体の業務における横浜市磯子地区センター及び老人福祉センター横浜市喜楽荘指定管理業務の位置づけ
- ウ 応募団体が行った公の施設その他類似施設の管理運営に関する主な実績

ア 経営方針、業務概要、主要業務、特色等について

当団体は、横浜市が設置した区民利用施設を管理運営するために設立された団体であり、設立以来約 26 年にわたり培ってきた、市民利用施設の管理・運営のノウハウを基に、地域との信頼関係を築き、その信頼関係の下「誰もが気軽に楽しく利用できる施設」となるよう日々研鑽するとともに、「地域力・区民力発揮」の拠点施設となるよう、職員一丸となって努めてまいります。

■基本方針**方針 1 利用者のニーズに合った管理運営**

公の施設の目的「住民の福祉の増進」を基本に、多様化・高度化する地域や利用者のニーズを的確に捉え、利用者の立場に立って、円滑かつ適切な運営を行います。

方針 2 区民活動をサポートし、地域社会に貢献

区民の自主的な活動の支援・連携を通じて、地域の特色を生かし、活力とふれあいのある快適な地域コミュニティの実現に寄与します。

方針 3 区内 11 施設のネットワークによる効果的な事業展開

団体が管理運営している 11 施設全体との密接な連携のもとで、スケールメリットを活かしつつ、効率的な事業展開を図ります。

方針 4 充実したサービスの提供と安定性・信頼性のある管理運営

常にサービスの向上に努めるとともに、これまでの経験をもとに、効率的で安定性と信頼性のある管理運営を行います。

方針 5 情報の公開と個人情報の保護

委員会や利用者会議の議事・審議事項およびご意見箱・カウンターの投書への回答などを公表・閲覧に供するとともに、開示請求等適切に対応します。また、「個人情報保護法」、「横浜市個人情報保護条例」および「個人情報取扱特記事項」等を遵守し、個人情報の適正管理について、職員等に徹底します。

イ 応募団体の業務における横浜市磯子地区センター及び老人福祉センター横浜市喜楽荘指定管理業務の位置づけ

地区センターは、地域住民の「自主的な活動の場」であり、区民の文化スポーツ・レクリエーション・学習などを通じて、「相互の交流の場」として地域コミュニティの醸成を担う施設です。サークル、団体、個人等誰もが気軽に利用できる施設として、地域の連携促進に寄与しています。さらに磯子センターは地域防災の5つの役割を担っており、地域防災にも一定の役割を期待されています。

(※①特別避難所②帰宅困難一時滞在施設③津波避難施設④補充避難施設⑤災害ボランティア設置場所)

磯子センターは、昭和49年に開館し、令和3年には47年目を迎えた歴史と伝統のある施設です。また、地区センターと老人福祉センターの合築館であり、子どもからお年寄りの方まで様々な世代の人に利用いただいています。(令和1年度の利用者数は約27万人)。

磯子センターの周辺には、区役所、社会教育コーナー、磯子地域ケアプラザなど多くの公共施設が点在しており、地域の重要な拠点としてこれらの施設と連携した取り組みも求められます。磯子センターは、地域の人からも親しまれ、当協会の施設の中で最も多くの人に利用されている施設であることから、当協会の根幹をなす施設であると位置付けています。

ウ 応募団体が行った公の施設その他類似施設の管理運営に関する主な実績

当団体が現在管理運営している全11施設(下記)で、年間約62万人の利用実績があります。

現在管理運営している主な施設名	所在都道府県市区名	業務開始年月	業務区分
横浜市杉田地区センター	磯子区杉田1-17-1	平成7年4月1日	管理運営(指定管理)
横浜市根岸地区センター	磯子区馬場町1-42	平成7年4月1日	〃
横浜市磯子センター	磯子区磯子3-1-41	平成11年4月1日	〃
浜小学校コミュニティハウス	磯子区磯子台23-1	平成7年4月1日	管理運営(業務受託)
根岸中学校コミュニティハウス	磯子区西町17-13	平成7年4月1日	〃
洋光台第三小学校コミュニティハウス	磯子区洋光台2-4	平成7年4月1日	〃
洋光台第四小学校コミュニティハウス	磯子区洋光台6-6-1	平成7年4月1日	〃
浜中学校コミュニティハウス	磯子区杉田3-30-11	平成7年4月1日	〃
岡村中学校コミュニティハウス	磯子区岡村1-14-1	平成8年4月4日	〃
横浜市洋光台駅前こどもログハウス	磯子区洋光台5-2	平成7年4月1日	管理運営(指定管理)
横浜市滝頭コミュニティハウス	磯子区滝頭2-31-39	平成16年5月15日	〃

(2) 地区センター管理運営業務の基本方針について

- ア 設置目的、区政運営上の位置付け
- イ 地域特性、地域ニーズ
- ウ 公の施設としての管理

ア 設置目的、区政運営上の位置付け

磯子地区センターの設置目的は、地域住民の皆様が自主的に活動し、スポーツ、レクリエーション、サークル活動などを通じて「相互交流を深める」場であり、その活動をきっかけに幅広い地域コミュニティの醸成や地域の連帯意識形成に寄与する施設と位置づけられていると理解しております。また磯子区は区政運営方針で『地域の皆さまとともにつくる笑顔あふれるまち・いそご』を目標に掲げ、互いに支えあう地域づくりを目指しています。当施設でも、地域のニーズと課題を把握し、地域の誰もが気軽に楽しく利用できる施設を方針に、区政運営方針の実現に寄与できると考えております。

イ 地域特性、地域ニーズ

磯子地区センターが立地する磯子地区は、大きく「臨海部の埋め立てられた工業地」「国道・JR沿線の市街地」「丘陵部の住宅地」の3つに分けられます。磯子駅周辺は区役所、公会堂、図書館、地域ケアプラザなどの行政機能が集積しており、商業、業務、都市型住宅などが立地する区の玄関口となっています。高齢化率は区の平均より多く、一人暮らしの高齢者や高齢者夫婦が多くみられます。健康や将来に不安を抱えている人が増えています。一方、駅前や丘の上の住宅地では、大規模マンションが建設され共働きや子育て世代が増加しており、ふれあいの場を求める人が増えています。

なお、本地域は海拔3メートルで震災に対する関心が非常に高くなっています。

特性	高齢者の増加 (一人暮らし高齢者の増加)	子育て世代/ 共働き世帯の増加	公共施設が点在	災害への関心 (津波避難対象地域)
地域 ニ ーズ	<ul style="list-style-type: none"> ・生きがい、仲間づくり、居場所づくり ・健康維持、増進 ・情報発信 ・地域のつながり 	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援 ・情報交換 ・交流の場 ・学習の場 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域連携 ・情報発信 	<ul style="list-style-type: none"> ・避難場所 ・地域連携 ・防災情報

●運営への反映

- ①生きがい、仲間づくりができるように気軽に立ち寄れる場づくりに努めます。
- ②自主事業は、地域のニーズを反映した企画を充実させます。
- ③利用者の安全を第一に、災害時を想定した準備（訓練、備蓄、地域連携）に努めます。
- ④合築館のスケールメリットを活かした大規模イベントやフェスティバルを実施します。
- ⑤ 最新の情報の収集と発信に努めます。

ウ 公の施設としての管理

- ① 施設の維持管理を徹底し、利用者の皆様の「安全・安心」を最優先させます。
- ② 施設利用者に対して、平等かつ公平な接遇を行います。
- ③ 個人情報については、関係法令に基づき取り扱いに厳正を期してまいります。
- ④ 運営委員会、利用者代表会議、「ご利用者の声」等の意見を積極的に取り入れ利用者のニーズに答えてまいります。

(3) 地区センターの運営計画

- ア 設置理念を実現する運営内容
- イ 利用促進策

ア 設置理念を実現する運営内容

磯子地区センターは地域の身近な施設として「地域コミュニティの醸成」の場として、また「地域の連携促進」につながる場となるよう、地域の皆さまの声に耳を傾けながら以下の運営を行います。

テーマ	運営内容
利用者サービス	誰でも気軽に利用できるよう、常に笑顔の‘おもてなしの心’で接遇
世代間交流と事業展開	幼児からお年寄りまで世代を超えた交流の場、魅力ある事業を展開します。(ロビーを利用したコンサートやカフェ、収穫祭や季節行事を定期的に提供)
地域活動の支援・機会・場の提供	近隣商店や企業、施設と連携した協働事業や町内会の協力を積極的に推進します。(行事でのイベント参加、センターニュースの配架等)
地域の安全・安心の支援	災害時には、迅速・的確に対応できるよう事前準備(備蓄・訓練)に努めるとともに、常に消防署、警察署と情報交換します。
情報の伝達・発信	ロビーに磯子区内の情報をまとめた「いそっぴラック」を設置します。

イ 利用促進策

利用者ニーズを把握し、現状を分析し改善すべきことは速やかに行います。

稼働率の目標

	H28 年度実績	R2 年度実績	R7 年度目標
年間利用者数	182,680 人	38,686 人	185,000 人
稼働率	51.2%	39.7%	55%

新型コロナウイルスの影響で下がった利用者数と稼働率を状況に合わせてコロナ禍前水準に戻し、当面これまで50%程度であった平年度実績のアップを目標にします。

積極的な広報活動

- ・地元メディアへのニュースリリースの配信
- ・町内会、駅、区関連施設へのセンターニュース配布先拡大
- ・HPのリニューアルとタイムリーな更新

利用者サービスの向上

- ・利用者目線で窓割れ理論実践
- ・利用者会議ご意見やアンケート結果の即時反映
- ・インターネット予約システムの構築
- ・Wi-Fiの導入

稼働率
UP!

部屋利用の見直し

- ・料金見直し:会議室と料理室の夜間料金値下げ
- ・料理室の目的外使用の検討
- ・最大利用回数の引き上げ

魅力ある自主事業の展開

- ・利用者ニーズを反映した魅力ある事業の実施
- ・毎年新規事業を3割以上実施
- ・自主事業終了後のサークル化促進

(3) 地区センターの運営計画

ウ 利用料金の設定について

ウ 利用料金の設定について

横浜市地区センター条例に示された「利用料金」を基本とします。利用者アンケートでも 97%が適正あるいは安いとのご意見をいただいておりますので、基本的に現状維持といたしますが、稼働率の低い料理室と会議室、茶室、工作室の夜間につきましては利用促進を図るため、利用料金の半額制度の導入なども方策として検討します。

	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
2時間帯	午前①		午前②		午後①		午後②		夜間①		夜間②	
体育館 A面	340		340		340		340		340		340	
B面	340		340		340		340		340		340	
C面	340		340		340		340		340		340	
料理室	500		500		500		500		500→250		500→250	
練習室	840		840		840		840		840		840	
3時間帯	午前		午後①		午後②		夜間					
会議室1	480		480		480		480		480→240			
会議室2	930		930		930		930		930→460			
会議室3	1,020		1,020		1,020		1,020		1,020→510			
会議室4	570		570		570		570		570→280			
小会議室	360		360		360		360		360→180			
音楽室	660		660		660		660		660			
茶室	510		510		510		510		510→250			
工作室	480		480		480		480		480→240			

※利用回数は、月 4 回を限度に申込ができます。(ただし体育館と練習室は月 2 回までです。)

※体育館と料理室は 2 コマ連続申込んでも利用回数は 1 回とカウントします。

※体育館の 15:00~17:00 のコマは、青少年の健全育成のため毎日、小中学生の個人枠用にしています。

※当日、次の団体の利用が無い場合は、1 時間単位の延長利用が可能です。

●今後、さらに稼働率をアップを図るため、利用者会議に諮って、稼働率の低い部屋の利用方法や利用料金割引を検討します。

- 1) 料理室のスタンプカード導入の検討
- 2) 目的外利用の検討(料理室を以外の目的でも利用可能とする)
- 3) 個人利用の予約を現状の 2 日前から 1 週間前とする

(3) 地区センターの運営計画

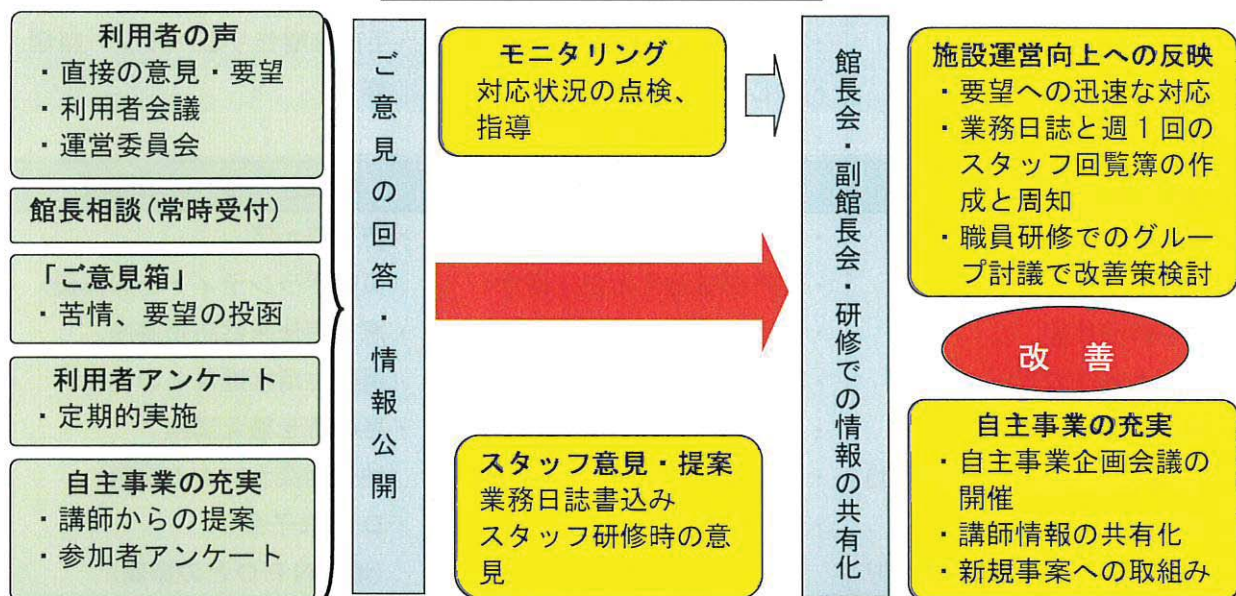
- エ 利用者及び社会的ニーズの把握と運営への反映
- オ 利用者サービス向上の取組
- カ ニーズ対応費の使途について

エ 利用者ニーズの把握と運営への反映

利用者ニーズを把握するため、利用者や地域の皆様の意見を様々な方法・機会でお聞きして、運営に活かします。

- ① 日常的に受付や館内巡回時の声掛けなどにより、利用者の生の声をお聞きします。
- ② ご意見箱や館長生活相談、健康相談などにより、利用者からの意見をお聞きします。
- ③ 利用者アンケート（毎年2月実施）、利用者会議（年3回開催）、センター委員会（年2回開催）などにより、利用者の意見を把握しています。

利用者ニーズを反映する仕組み



オ 利用者サービス向上の取組

- ① 窓割れ理論を実践します。問題が発生した場合はハード、ソフト面とも、迅速に処理し、運営面での滞りをなくします。
- ② 地域や利用者、利用団体の声を伺い、利用時間区分や申込み方法等、さらに利用しやすい制度を検討します。(インターネットでの申込、抽選の検討)
- ③ 稼働率の低い部屋は、利用料金や利用コマ数を改善します。
- ④ 夜の稼働率を上げる取組みを行います。(ワインに合う肴講座などの夜の自主事業)

カ ニーズ対応費の使途について

利用者アンケート（毎年2月実施 回答数350件）や利用者会議（年2回開催）、センター委員会（年2回）、ご意見箱（常設）などにより利用者の声を把握し、計画的に執行します。

令和2年度の主な使途：ロビーソファ4台（473,000円）、練習室下足箱（59,510円）、卓球フェンス、インディアカネット（60,660円）

(4) 地区センター自主事業計画

自主事業の考え方

- ・地域や利用者ニーズに応えるとともに、コロナ禍を経験し日常生活の充実・スマホなど情報機器操作のレベルアップなどを盛り込んだ自主事業を企画、実施します。
- ・事業実施後にサークル化を推進し、地域住民の自主的な活動・コミュニティの醸成を支援します。
- ・地域の団体、近隣施設、商店街、地元企業、行政機関等との連携を深め、地元に着した事業を展開します。

具体的自主事業

地域を知る	仲間・生きがいがづくり	健康づくり
<ul style="list-style-type: none"> ・ 歴史散策古都鎌倉 ・ 親子工場見学「日清オイリオ」 ・ ふれあいフェスティバル (老人福祉センター事業) ・ ゴーヤ収穫祭 	<ul style="list-style-type: none"> ・ プロから教わるコーヒー講座 ・ 楽しく英会話 ・ はじめての絵手紙 ・ はじめての色鉛筆画 ・ 極上スイーツ作り 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 植物を学ぶ「さんぽ」 ・ 簡単梅干作り ・ 手前味噌作りとヘルシー料理作り
子育て	暮らしレベルアップ事業	地域を守る・地域連携
<ul style="list-style-type: none"> ・ 英語で遊ぼう・ぴよぴよ ・ マリンバリトミック ・ 親子料理教室 ・ こども書道教室 ・ 夏休み課題対策 (親子陶芸教室、浴衣着付け) ・ 季節の行事 (七夕飾り、クリスマス飾り付け) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ パソコン入門 ・ 網戸の張替えと包丁研ぎ ・ おうちイタリアン! ・ 美味しいカンタン常備茶 ・ スマホを使いこなそう! ・ パソコンで作る簡単年賀状 ・ 極上おせちでお正月 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 防災フェア (災害ボランティアとの協働) ・ 悪徳商法未然防止講座 (消費生活推進員との協働) ・ 春の寄せ植え講座 (地元園芸士による講座) ・ DIY女子会 (地元NPOとの協働)

自主事業の実現性

- ・ 自主事業の豊富な実績と、アンケートや運営の中で把握したニーズをふまえて、年度ごとに見直しを図りながら適切な参加料を設定し、地域住民が参加しやすい講座を実施します。
- ・ 団体内他施設との情報交換や磯子区地域ボランティア講師、横浜マイスターなど、幅広い地域のネットワークを活用して事業にふさわしい講師の人選を行います。
- ・ 広報物は写真や参加者の声の掲載など興味がわく内容に工夫し、館内掲示板はもとより、町内会、区役所、駅、ホームページなど多くの方に広く周知し、新規参加者を促します。
- ・ 合築館のメリットを生かし、老人福祉センターの講座と、相乗効果を図った事業展開が可能です。

(2) 老人福祉センター管理運営業務の基本方針について

- ア 設置目的、区政運営上の位置付け
- イ 地域特性、地域ニーズ
- ウ 公の施設としての管理

ア 設置目的、区政運営上の位置付け

老人福祉センターは、地域の高齢者が健康で明るい生活を営めるよう、健康や生活などに関する各種相談、教養の向上やレクリエーションの機会を提供し、高齢者の社会活動を支援することを目的に設置されています。なお、老人福祉センターは、地区センターと異なり利用料は無料で、利用できる方は、原則、市内に居住する60歳以上の方に限定されています。また磯子区は、区政運営方針の目標達成に向けた施策のひとつに『ともに支えあう、暮らしやすいまち』を掲げ、その中で、高齢者が自分らしく生きるための意思決定の支援や、高齢者の健康づくり・介護予防事業を推進するとしています。

イ 地域特性、地域ニーズ

地域特性

- ・ 磯子区の高齢化率は令和元年度が29.7%で、4人に一人以上が65歳以上となっています。
- ・ 当施設が立地する、磯子地域の高齢化率は区と同じレベルであり、一人暮らしの高齢者世帯率も18.8%と高くなっています。(横浜市世帯人員別世帯数H30年調査より)
- ・ 磯子センターの「喜楽荘」の利用者のうち団体利用に比べ、個人利用の割合が82%と多くなっています。浴室や大広間でのカラオケを楽しまれる方が多く、特に浴室は中区や南区等他区からの利用者も見られます。

地域ニーズ

- ・ 定年後にやることなく、何をやるかそのきっかけを探している。
- ・ いつまでも元気で要介護にならない為にもとにかく体を動かす運動をしたい。
- ・ 教養や趣味を身に付けていつまでもいきいきと生活したい。
- ・ 健康や生活について気軽に相談できる場が欲しい。
- ・ そこに行けば仲間に会える場が欲しい。

ウ 公の施設としての管理

公の施設として、コンプライアンスを遵守した公平平等な管理運営を行います。

- ・ 老若男女、職業、国籍を問わず、どなたに対しても平等かつ公平に接遇いたします。
- ・ 利用者からのニーズを積極的に吸収し、利用者満足度を高めます。
- ・ 設備等の維持・保全に努め、窓割れ理論を実践し、安全・安心な施設を心がけます。
- ・ 施設を常に清潔に保ち、利用者が気持ち良く利用できる快適な空間を提供します。
- ・ 防災計画や緊急時対応マニュアルを作成し、緊急時にすみやかに対応できるようにします。

(3) 老人福祉センターの運営計画

- ア 設置理念を実現する運営内容
- イ 利用促進策

ア 設置理念を実現する運営内容

地域の高齢者が健康でいきいきとした生活が送れるように支援します。

健康相談や生活相談	看護師による健康相談や館長による生活相談を行い、誰でも気軽に相談できる場を提供します。
教養や趣味を広げる施策	生きがいや健康、仲間づくりにつながる自主事業を企画し、サークル化できるように支援します。
安心・安全な施設運営	設備の不具合や故障があれば、先延ばしすることなくすぐ対処し、利用者が安心して利用できる施設運営に努めます。
災害や事故への対応	利用者の安全を第一に捉え、日頃の研修などにより、災害や事故などの危機管理にすみやかに対応できる運営を行います。

イ 利用促進策

高齢化が大きな社会問題となる中、磯子区の高齢化率も時を追うごとに高くなっています。現状の利用状況を分析し、高齢者のニーズに則した目標値を設定し半期ごとに検証して改善します。

●磯子区高齢化率の推移予測

	R1年(2020)	R6年(2025)	R11年(2030)	R16年(2035)	R21年(2040)
磯子区高齢化率	29.7	31.0	32.7	35.1	38.2

半面、喜楽荘の利用者数が減少傾向にあります。

●喜楽荘の利用者数過去5年間の推移

	H28年(2016)	H29年(2017)	H30年(2018)	R1年(2019)	R2年(2020)
喜楽荘利用者数	134,186	126,490	124,936	121,588	10,844

利用状況の分析	利用促進策
利用者数が減少傾向にある 利用者数の目標：126,000人	・「広報よこはま磯子版」「センターニュース」「ホームページ」の情報掲載に加え、磯子地区連町内会にてニュースの配布や、磯子駅に配架。神奈川新聞や朝日新聞の情報欄へのイベント情報提供。 →新規利用者の獲得
健康に関心の高い高齢者が多い	趣味の教室の中で健康維持や増進、介護予防、脳トレ等筋力と認知力を向上させる事業の比率を高める。(例；ヨガリズム体操、ひめトレエクササイズ、ハマトレの実践体操、ポッチャ等) →新規利用者の獲得とリピーターの増加
利用者サービスの向上	日常の運営面において創意工夫を図り利便性を図ります。 ・デジタルサイネージを採用し、大きな文字で見やすく情報を提供 ・看護師による健康相談や館長生活相談。職員接客度向上研修

(3) 老人福祉センターの運営計画

ウ 高齢者の健康づくりや介護予防に対する取組

ウ 高齢者の健康づくりや介護予防に対する取組

磯子区の高齢者は、令和元年は 4.7 万人、高齢化率 29.7%となっています。高齢化は今後も進行し、5 年後の令和 6 年には 4.8 万人(31%)、さらに令和 11 年には 4.9 万人(32.7%)に達すると予測されています。また、高齢化の進展に伴い、横浜市のデータで令和 7 年には要介護認定者数は約 21 万人、認知症高齢者数は約 20 万人と、平成 27 年比でいずれも 1.4 倍程度急増することが見込まれており、何らかの支援や介護の必要な方も増加が予想されます。

このような中で、厚生労働省による地域づくりによる介護予防事業も推進され、老人福祉センターの役割はますます重要になってきています。地域の施設として、地域のニーズや利用者の声を的確に把握し、高齢者の健康づくり、介護予防に取り組んでまいります。

1 高齢者の身体に着目した施設運営

これまで現役引退後の余暇活動場所として考えられてきた老人福祉センターの事業活動は、どちらかというと文化・教養の維持向上を念頭に置いたものが多くみられましたが、今後は積極的に身体の動かし方や姿勢の維持など学び、それを家庭でも継続できるような“身体”に着目した事業の必要性が高まっており、当館でも軽体操の講座への参加ニーズは非常に大きいものがあります。

また、介護保険事業費の急速な伸長に対処するために横浜市が設定した介護予防事業に当館はいち早く平成 30 年度から取り組んでおり、横浜市スポーツ協会との連携の下、他区の老人福祉センターの参考となるような一定の成果を残してきました。

この方向性はさらに継続強化していきたいと考えます。

●介護予防事業『いきいき健康エクササイズ』の開催実績

	H30 年度	R1 年度	R2 年度
開催回数	52 回	35 回	20 回
延参加人数	624 人	692 人	234 人

2 高齢者のこころの健康づくりへの支援

第一線を退いた高齢者の中には、趣味など積極的に自分の世界に取り組む方がおられる反面、目標や義務を失い、ともすると家に閉じこもりがちになる方もいらっしゃいます。その様な方たちに向け、あそこへ行けば何かあるぞ、何か面白いことをやっているぞ、という期待感を醸成し、外出のきっかけ作りをしていくことも現代の老人福祉センターの役割と考えます。

大浴場を利用するためにまずはセンターに行ってみることに加えて、そこで生演奏のコンサートが行われている(ロビーコンサート)、淹れたてのコーヒーが飲める(ロビー de Café)

というささやかな驚きや、何気なしにロビーのソファで向かい合わせに座った人と会話が生まれたことで、家にいるだけでは平板になりがちなこころの持ちように変化が生まれ、生活に潤いが出てくるような仕掛けづくりを今後も考えてまいります。

(3) 老人福祉センターの運営計画

- エ 高齢者の生活相談、健康相談等
- オ 利用者及び社会的ニーズの把握と運営への反映
- カ 利用者サービス向上の取組、苦情処理

エ 高齢者の生活相談、健康相談等

(1) 生活相談

生活や健康、身上のことについて「館長による相談会」を随時実施しています。令和元年度は5件の相談がありました。館長相談会以外でも大広間やリラックスルームの利用者には、職員が巡回し、心配事や要望を聞いて問題があれば館長につなげます。

(2) 健康相談

月2回、ロビーにブースを設けて、看護師による健康相談を行います。血圧測定を行い、睡眠や食事、病気の心配事など傾聴してアドバイスをを行います。

(令和元年度 実施回数 22回 相談受付 88人)

(3) 助言等

お風呂や大広間など様々な高齢者が利用されます。体調の悪い方は場合によっては身内の方にコンタクトして、状況を説明したり、行政の専門機関に繋がります。

オ 利用者ニーズの把握と運営への反映

1) 利用者ニーズの把握

- ・センター委員会、利用者会議、利用者アンケート、自主事業アンケートで利用者のニーズを把握し、結果をホームページで公表します。また委員会等の議事録は希望者には閲覧可能とし、アンケート結果については館内に掲示します。
- ・「ご意見箱」を設置し、利用者の意見を伺い、その結果を館内の掲示板に掲出します。
- ・受付のスタッフは日々利用者と接する機会が多く、様々な利用者の意見が寄せられます。利用者の貴重な意見は必ず「業務引継ぎ日誌」に記入してもらい、情報を全員で共有します。
- ・館長は、老人福祉センター所長会に毎回必ず出席し、意見交換や情報収集に努めます。

(2) 運営への反映

- ・上記で把握した利用者の声は、週1回のミーティングや業務引継ぎにより情報の共有化を図り、改善すべきところは速やかに行います。
- ・全員で検討を要する提案の場合は、全員参加のスタッフ研修会開催時に討議します。

カ 利用者サービスの向上の取組、苦情処理

(1) 利用者サービス向上の取組

- ・ユニバーサルサービスとして文字の大きなパンフレットやチラシ、案内表示板を作成します。またデジタルサイネージを導入し、どこからでも見やすくします。
- ・高齢者のスマホを学びたいという要求に応える為、定期的にスマホ教室を開催します。また館内でネットができるようにフリーWi-Fiスポットを検討します。
- ・施設をいつも清潔に保つとともに、部屋の使用前後に消毒を行い、感染対策を徹底します。

(2) 苦情処理

- ・ご意見箱、電話、メール等でいただいた苦情について早急に調査し、問題があれば行政機関に相談します。結果については、館内に表示します。

(4) 老人福祉センター自主企画事業計画

自主企画事業計画の考え方

高齢者が健康でいきいきとした生活を送り、地域社会と関わり合い、生きがいづくりの機会となるよう自主企画事業を開催します。要介護にならない健康づくりや、趣味を通した生きがいづくりなど高齢者のニーズに則して企画します。また町内会、地域ケアプラザ、企業、商店、行政機関との連携を深め、地域とのふれあいを支援します。新規利用者を拡大する為、形骸化することなく事業の幅を広げ、魅力ある新たな事業を提案します。マネージメントについては講師との事前調整を重ね、万全のコーディネートを行います。さらに稼働率の低い部屋や時間帯をも考慮して、効率的に開催します。事業終了後も地域社会とのコミュニティや仲間づくりに繋がるよう、サークル化の支援を行います。

自主企画事業計画の特徴と独自性

5つのジャンルに分けて地域のニーズに合った自主事業を積極的に展開していきます。

	ジャンル	特徴	主な自主事業
1	健康づくり	健康維持、介護予防や脳トレの運動	●健康相談◆ヨガリズム体操◆ひめトレエクササイズ◆脳トレそろばん教室◆介護予防事業 等
2	地域を守る	防犯・防災に役立つ事業	●振り込め詐欺防犯セミナー（磯子警察） ●防災フェア●AED講習会 等
3	生きがい・仲間づくり	魅力的な講座の企画、仲間づくりに貢献する事業	◆パン作り講座●男の料理教室●蕎麦打ち教室 ◆釣り入門●つるし雛作り◆いきいき美容教室 ●陶芸教室 等
4	施設のにぎわいとふれあい	地域に開かれた場として、誰でも気軽に参加できる事業を実施します	◆ロビーdeカフェ●ロビーコンサート●敬老の日のつどい◆アニマルセラピードッグ◆ふれあいフェスティバル 等
5	地域を愛する	地元の企業や商店、行政と連携した事業	◆日清オイリオ油教室◆和菓子教室（地元菓子職人）●ダンスパーティや演芸大会（磯子区老人クラブ連合会）等

◆は磯子センター独自色が強い事業

自主企画事業の実現性

- (1) 自主事業の豊富な実績と実施後のアンケートや運営の中で把握したニーズを踏まえ、年度ごとに見直しを行い、社会の流れに沿ったテーマを中心に企画し、確実に実現していきます。
- (2) 合築館のメリットを活かし、地区センターの講座とお互い相乗効果を図った事業展開が可能です。
- (3) 団体内他施設や磯子区館長連絡会との情報交換による講師の紹介や区民活動支援センターの登録講師などの確かな講師をリサーチします。
- (4) イベント告知のチラシは町内会の掲示板、ホームページ、区役所、磯子駅に配架するとともに大きなイベントは新聞の地域欄への情報提供や新聞折込広告で周知します。

(5) 組織体制

ア 管理運営に必要な組織、人員体制

ア 管理運営に必要な組織、人員体制

人員体制の基本的な考え方

- ・職員一同、常に利用者の安全・公平・快適・満足を心がけて業務を遂行します。
- ・最少の人員で円滑な執行ができるよう、事業運営の適性を備えた職員の安定配置をするとともに、協会内の職員の異動等により、人材の適正な配置と組織としての水準維持を図ります。
- ・施設責任者である館長に指揮命令系統を一元化し、館長および副館長・スタッフがそれぞれ密接な連携を図り、業務を円滑に遂行します。また、スタッフの育成のため、接遇研修をはじめ各種のサポート研修を実施します。



磯子センターの人員体制と業務内容

館長 1 名	事務総括（責任者）、センター委員会等事務、研修、施設管理等
副館長 3 名	自主事業、経理事務、文書事務、受付補助、施設管理、館長補佐等
コミュニティスタッフ	受付業務（受付、利用準備、集計、案内、清掃、点検）館長指示業務
コミュニティスタッフは、午前 5 名、午後 5 名、夜間 2 名の 2 グループが隔週で勤務する体制	

管理運営に必要な組織と人員体制

☆ 勤務体制（勤務時間） 施設点検（休館日）：毎月第 4 月曜日

常勤職員	早番 8:45～16:45	遅番 13:15～21:15	日・祝 8:45～17:15
コミュニティスタッフ	午前 8:45～13:00	午後 12:45～17:00	夜間 16:45～21:00

指定休務日による週休 2 日制、その他有給休暇、夏期休暇、介護休暇などの休暇があります。

- ・責任者の配置（ローテーション勤務）
スタッフの午前、午後、夜間の勤務時間帯に、大きな問題が発生しても、館長・副館長等が速やかに対応できるローテーション勤務としています。
- ・確実な引継体制
常勤者・スタッフともに交代勤務のため、常に業務連絡帳、メモを活用し、利用者や施設管理上の情報の引継ぎを行い、適正な管理運営に努めております。
- ・引継ぎ、申し送り時間の確保
確実な引継ぎ、申し送りを行うためスタッフの各交代時に 15 分間の連絡・申し送り時間を設けています。

採用にあたって

- ・地域密着や防災上の観点から、可能な限り地域の方を採用し、配置することとします。
- ・施設の性格上、「明朗快活」「接客能力」を中心に、その能力を見極めるため、事務局長、館長で面接選考を経て勤務にふさわしいコミュニティスタッフを採用。採用後も、研修、日常業務、自主事業等を通じて資質の向上を図ってまいります。

(5) 組織体制

イ 個人情報保護等の体制・職員研修計画

イ 個人情報保護等の体制・職員研修計画

個人情報等の保護

「個人情報の保護に関する法律」「横浜市個人情報の保護に関する条例」の遵守はもとより、「横浜市指定管理業務に関する基本協定書」の「個人情報取扱特記事項」を遵守して参ります。

- 当協会では、『個人情報取扱いに関する方針』を定め、統一的な方針を示し、取扱いに遺漏のないよう全職員への周知徹底に努め、協会ホームページにも掲載し、広く公開しています。
- 館長を個人情報保護責任者及び防犯カメラ管理責任者（副館長が操作担当者）として、個人情報保護の責任及び管理体制を明確にしております。（防犯カメラ設置運用に関するガイドライン作成）
- 館で収集する個人情報は必要最小限とし、保管期間終了後はシュレッダー処分を行っています。
- FAX 等の送信時は相互チェック実施と、各種申込書の「単票」化で情報の露出を防止しています。
- パソコンは機種を一斉更新し、専門事業者に安全管理を委託して情報漏洩防止に努めています。
- 情報の開示請求があった場合は、協会の「情報公開規程」に基づき、開示いたします。
- 個人情報保護の研修
 - ・協会主催の研修
協会の「個人情報保護管理マニュアル」に基づき、新採用時の研修や全職員対象の研修（最低年1回）を行い、内容を確認し、さらに館独自の研修につなげ、その徹底を図っております。
 - ・施設における研修
日常的に職員間で「ヒヤリ・ハット事例」や「漏えい事故」等の情報を共有し、個人情報の扱いに遺漏のないようチェック表を作成し徹底を図っています。

職員の研修計画

- 団体主催の職員研修は、次のとおりです。

研修区分	開催回数	内 容	目 的・効 果
全体研修	年2回	全職員対象 接遇、個人情報保護、人権、 防犯、防災研修等	接遇、個人情報保護、人権等、実務に即した事例をもとに、利用者満足度の向上に努める。
救急救命・AED講習	年2回	日本赤十字による実技指導	全職員が救急救命・AED 実技を習得し、館内での万一の事故にも的確な対応ができるものとする。
経理研修	年2回	館長、経理担当を対象に 経理処理実務を学ぶ	通常業務、年度末処理の各業務を学び、経理処理を確実なものにする。
新採用職員研修	年1回	全体研修の後、約1～2週間現場で実務研修を実施	新スタッフへの研修を通じ、新年度からの円滑な業務運営を図る。

- 施設においては、以下のことをOJT研修やスタッフ研修の場で周知徹底いたします。
 - ・業務改善 日常業務中で「利用者の皆様の声」等の情報を共有し、業務改善に取り組むこと。
 - ・接遇改善 常にお客様に寄り添う姿勢を心がけ、サービス改善に努めること。
 - ・事故予防 ケガや急病、施設の不具合等の対応を記録、活用し、事故予防に努めること。
 - ・危機管理 「災害対応マニュアル」等に基づき、地震、火災、急病の対応を徹底すること。
 その他、上記の個人情報保護や人権意識を高める取り組みも進めてまいります。

■ 外部研修への参加

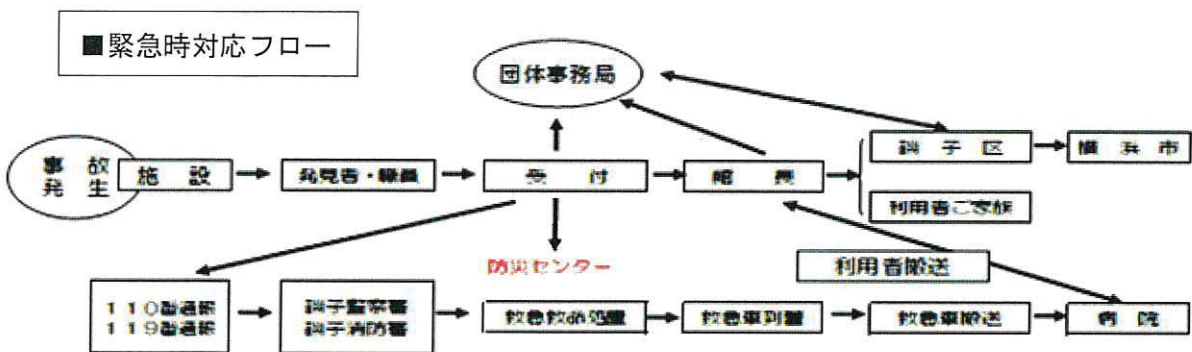
上記の他、業務理解と円滑な運営、職員のスキルアップのため、横浜市で開催する「公共建築物保全研修」、「指定管理者研修」、「生涯学習者向けスキルアップ研修」、「地域力推進研修」等外部研修にも職員の参加を積極的に促し、活用しています。

(5) 組織体制

ウ 緊急時の体制と対応計画

ウ 緊急時の体制と対応計画

利用者及び職員の「安全」確保は、施設の管理運営の中核をなすものであり、事故の未然防止や発災時の迅速・適切な対応のため、施設の日常点検を実施するとともに、必要なマニュアルを整備し、職員にその徹底を図っております。また、その実効を高めるため、関係機関による訓練や講習の受講などを実施しています。今後とも、日々これらを積み重ねることにより、職員一人ひとりが危機意識を保ち、「いざ」という時に備えてまいります。



■緊急時の対応計画

- ・緊急連絡網の整備…事務所内の見やすい場所に掲示して、緊急対応に備えております。
- ・緊急事態発生時…利用者の“安全第一”を心掛け、万一、事件、事故、急病等が発生した場合は、警察、消防等へ迅速に緊急連絡、出動要請を行います。
- ・遅滞なく報告…団体事務局、区役所、学校、委員会等関係機関へも遅滞なく報告します。
- ・防火訓練実施…職員・利用者による消火訓練、通報訓練、避難訓練等、緊急事態を想定した訓練を実施し、職員の役割分担も含め、日ごろから体制強化に努めています。
- ・避難経路の明示…館内の見やすい場所に掲示して、利用者の安全に備えています。
- ・災害等の緊急時対応…区役所と調整して、近隣施設と連携し、“緊急避難場所”として地域の方々に開放します。
- ・防災情報のメール受信…市、区の防災情報をメール受信し、天気予報、地震、防犯等に関して、施設で速やかに対応できる体制をとっています。
- ・防災等の情報提供…利用者への的確な情報を提供し、安全を確保します。

■危機管理を確実なものにするための研修計画

救急救命・AED講習の他、震災等を想定した訓練を利用者も含め実施します。

緊急時対策研修	年1～2回	施設職員だけでなく、来館者にも参加してもらい、総合的防災講習を実施	シチュエーション別（地震、火災、停電、急病等）に実施することにより、適切な防災体制を確認する
---------	-------	-----------------------------------	--

特に、防災対策研修では、東日本大震災の体験、南海地震が予想される中、職員、利用者の安全確保を最優先として取り組んでいます。

■特記事項

磯子センターでは、風呂利用の高齢者が多いため、湯あたりなどの事故が発生する可能性が高いことから、1)浴室利用時氏名記入依頼（連絡先は事前に届出）、2)浴室・緊急対応マニュアル作成、3)担架、バスロープ、水などの常備で事故に備えています。さらに浴室で倒れた人を運ぶ訓練や嘔吐物の処理研修も実施しています。

(5) 組織体制

エ 本市重要施策に対する取組

エ 本市重要施策に対する取組

「横浜市指定管理者制度運用ガイドライン」では、横浜市の指定管理者制度が、「異なる価値観の積極的相互作用を通じて新たな価値を創出し、行政と民間で『公』を共に創っていくこと（共創）」を目的としており、横浜市の重要政策課題への対応を求めています。第4期でもこの趣旨を実現するように重要政策課題解決に積極的に対応してまいります。

1) 情報公開

情報の公開に関する条例や区民利用施設協会の情報公開規定により、個人情報に関する情報を除き指定管理業務に係る情報は積極的に公開します。

まず利用者アンケート（毎年2月実施）の意見・要望等は、センター委員会、利用者会議で報告し、その結果はロビーの掲示板とホームページに掲載します。またセンター委員会と利用者会議の議事録はいつでも閲覧できるようにしています。また「ご意見」の意見・要望はロビーに回答を添えて掲示いたします。

2) 人権尊重

公の施設を管理する団体として、「横浜市人権基本方針」に基づき、利用者の皆様の人権を最大限尊重するため、人権研修や週1回の朝礼などにより職員の人権感覚を養います。

当団体の全体研修：職員全員が受講します。

磯子センター研修：全体研修の他に認知症高齢者や障害者の人権についての研修も実施

3) 環境への配慮

横浜市策定の「ヨコハマ3R夢プラン」に基づき、館内で発生したごみの分別を徹底します。廃棄にあたっては再生利用可能なものは「市役所ゴミゼロ回収」や、蛍光灯・乾電池などは指定された産業廃棄物処理手順に従い廃棄します。

省エネ対策：以下の省エネ対策に取り組んでいます。

- (1) 夏には駐車場側にゴーヤを植え、グリーンカーテンにしています。
- (2) 照明器具を全てLEDに交換しました（H30年度全て完了；消費電力50%）
- (3) 廊下・トイレの照明器具には人感センサーを取付けています。

その他の環境への配慮として以下に取り組んでいます。

- (1) エコキャップの収集
- (2) 備品・消耗品のグリーン購入
- (3) 脱プラスチック化の推進



ゴーヤカーテン

4) 市内中小企業への優先発注

「横浜市中小企業振興条例」の趣旨を踏まえ修繕等の発注や物品・役務の調達を行う場合、市外業者にせざるを得ない場合を除き必ず市内中小企業に発注することとしています。

（参考）令和2年度の修繕・物品・役務の発注件数21件中21件市内企業に発注（100%）

(6) 施設の維持管理計画

当館は、昭和49年10月に地区センターと老人福祉センターの合築館として、横浜市で3番目に開館し、令和3年に設立47周年を迎えます。この間、横浜市により「平成20年1月～平成21年3月：耐震補強工事等（この間1年3か月休館）」、「平成23年10月～平成24年2月：屋上・外壁改修工事」など老朽化に伴う大規模工事が行われ、以前あったロビー、体育館などの雨漏りなどは解消し、建物本体及び施設の内装については安心して使用できる状況となっています。

一方、築後40年以上を経過しているため、設備の老朽化が進み、男女浴室の給湯管の故障、浴室タイルの破損、窓サッシの破損等への対応を実施したほか、長寿命化を目指し、照明の計画的なLED化を図ったほか、利用者の安全性確保のため駐車場縁石のペイント処理や排水口蓋のグレーチング化などを行いました。

このような状況を踏まえ、今後も法令点検を遵守し、これまで以上に小まめな点検と早目はやめの修繕を心掛け、安全で快適な施設となるよう維持管理に努めてまいります。

(参考) トイレ等の排水に不具合が生じたため、高圧清掃を行いつつ区役所に相談したところ、外縁部排水管の修繕工事が実施されることとなり、令和3年度設計、令和4年度工事の予定となっています。

■基本的考え方 ～施設の長寿命化を推進します～

☆施設が、公の大切な財産であることを常に忘れずに、積極的に施設の長寿命化を図り、維持更新費の抑制と平準化に努めます。

☆職員による、きめ細かな日常点検、清掃などにより、早期に施設設備の不具合を発見・防止し、施設の安全・安心、快適性の維持を図ります。

☆日常点検、故障、利用者からの連絡等により修繕の有無を検討し、大事に至る前に小破修繕を行います。

☆指定管理業務の仕様書に示された維持管理業務を全うするため、必要に応じ専門業者への委託を行い、特に法令点検業務などについては、法令遵守に遺漏がないよう努めます。

これらにより、大規模修繕を回避し、効率的な管理やコストの削減、施設の長寿命化を図ります。

なお、以上につきましては、横浜市の「維持保全の手引き」「施設管理者点検マニュアル」に基づく「維持保全」を念頭に置き行ってまいります。

■維持管理計画

区 分	業 務 内 容
法令点検等	法令点検や仕様書に定められた維持管理業務のうち、専門技術を要する業務は、委託により確実に行います。
職員による日常チェック	日常点検により、施設・設備・備品等の不具合をチェックします。 ※夜間の職員は毎日必ず全室チェック。(不具合は日誌に記入、なお、上記の雨漏りはこの巡回により発見)
清掃計画	定期清掃(業者:月1回)、日常清掃(共用部分:業者・専用部分・職員)※職員は、毎朝近隣の道路を清掃しています。
外構植栽等管理計画	職員が、外構植栽の剪定、前庭の芝刈りを、随時きめ細かに行います。
保安警備計画	機械警備を導入。(防犯・火災、非常通報等の業務を警備会社に委託)

(7) 地区センターと老人福祉センターの一体的管理
合築施設の特性を活かした効果と効率化等について

合築施設の特性を活かした効果

合築施設は施設規模が大きく、職員が多いという特性があります。これらのスケールメリットを活かした様々な効果が考えられます。

- 1) 規模が大きいことを利用した地域コミュニティ醸成に寄与する講座やイベントの開催
 - (1) 磯子センターふれあいフェスティバル [6 日間開催、直近で 3,600 人参加]
 - (2) ロビーコンサート [年 6 回開催、延 320 人参加]
 - (3) 新春獅子舞やゴーヤ収穫祭等季節の行事
 - (4) 区主催の「いそごまつり」の別会場として、あるいは町内会の「クリスマス会」、区老人クラブ連合会のシニア大学など多くの事業を実施していただいています。
 - (5) ロビーは子どもからお年寄りまで、世代を超えた交流ができます。
- 2) 地区センターと老人福祉センターの両方の部屋の利用が可能
 - (1) 講座やイベントを企画する場合、両施設の部屋を同時に利用した多彩な事業が可能です。
 - (2) 会議室は仕様により 5 部屋ありますので、利用者は目的に応じて選択ができます。
 - (3) 老人福祉センターとしての閉館時間は午後 5 時ですが、有料ですが地区センター関係の諸室は午後 9 時までの利用が可能であり、ロビーも 9 時まで利用できます



合築施設の特性を活かした効率化

- 1) 運営面での効率化
 - (1) 職員数が多いため、事故や災害時などの緊急事態に即座に対応できます。また、館長は兼務により人件費が削減できています。
 - (2) スタッフの数が総勢 24 名と多いことから、突発的な事故やイベント時などには臨機黄変に体制を組むことができます。
- 2) 経費節減面での効率化
 - (1) 設備保全費や清掃費は、両施設分一括競争入札を行うため経費節減となっています。
 - (2) 消耗品・備品、修繕は一度の多数購入し、修繕することにより、単価を下げるすることができます
 - (3) 規模が大きいことと、全館 LED 化による相乗効果で省エネに貢献しています。
- 3) その他の効率化
 - (1) 利用者にとっては、地区センター固有の部屋（体育館、音楽室、料理室）や老人福祉センター関係の部屋（練習室、茶室）を相互に利用でき利便性があります。
 - (2) 備品が多数あるため、イベント時は効率的に利用できます。

(8) 収支計画(収入計画)

ア 収入計画の考え方について

イ 増収策について

ア 収入計画の考え方について

地区センター及び老人福祉センターを合わせた令和2年度収入合計 88,219 千円に対し、指定管理料が 85,215 千円となり、構成比で 96%を占めています。平年度(平成30年度)で見るとそれぞれ 96,392 千円、90,450 千円で 93%と指定管理料がやはり大部分を占めています。

また指定管理料以外の収入は、地区センターの利用料金、地区センター及び老人福祉センターの自主事業収入、と自販機手数料の3種類ですが、自主事業収入は講師謝金や材料費、保険料等要した経費≒支出とほぼ同額になり、純然たる施設収入にはなってきません。

老人福祉センターの団体利用は無料で利用料金を徴収できないため、現行制度上は地区センター関係の利用料金収入を増加させる以外に増収策はない状況となっています。

イ 増収策について

自主事業で多大の利益を見込むことはできないことから、上記のとおり現実的な増収策は、地区センター団体の利用料金収入をいかに上げるかにかかってきます。体育館の利用がほぼ 100%に近付いている現在、具体的な策としては、先述した通り夜間の会議室、料理室等の稼働率を向上させ利用料金収入を上げていくことが考えられますので、これら諸室の稼働率向上策を検討してまいります。

なお、その他収入の関係ではコロナ禍でロビーの利用者の滞留時間が減っていることから自販機の手数料が減り、看護学生の実習受け入れも中止となっているため総額では減となっていますが、終結後には従前の収入が見込んでいます。

	増収策
利用料収入	稼働率の低い部屋の夜間利用料金を見直し、利用を促進するとともに、Wi-Fi の導入により、新たな利用者を増やします。
事業収入	人気の高い講座は定員を増やすとともに、利用者のニーズを常に把握し、参加してみたいという魅力のある講座を開催します。
その他収入	リソグラフ、コピー機の利用状況をセンターニュースやホームページで定期的に紹介し、利用増につなげます。

(8) 収支計画 (支出計画)

ウ 支出計画の考え方について

ウ 支出計画の考え方について

使用金額が大きい修繕費、光熱水費、備品購入費について費用対効果を十分意識した執行に努めます。

1 修繕費

築後 50 年近くを経過した施設であること、海岸沿いにあり風除施設が無いことなどから、施設の小破修繕、設備修繕の必要は常に生じます。その中でも令和元年度の体育館天井格子の撤去と照明の LED 化、外壁パネルの落下防止点検、令和 3、4 年度の外縁排水口交換等、区役所と協調して大規模工事を実施してきています。

利用者の安全確保と施設の長寿命化を念頭に、常に早期の対応を目指して修繕を実施します。なお費用対効果は常に意識しており、契約にあたっては常に複数業者からの見積書徴取を励行しています。

2 光熱水費

平常時は、無駄を省きつつ最小限の費用で、を意識して職員スタッフ一丸となって省エネ対応に取り組んでいます。その中でコロナ禍の発生で老人福祉センターの浴室利用中止、施設の団体利用のキャンセル等で令和 2 年度、3 年度と大幅な執行残が見込まれます。常に平常時を意識した利用により不要不急の使用に陥らないよう心掛けてまいります。

3 備品購入費

館発足以来使用してきたロビーソファ、自動血圧計、10 年以上の使用に耐えた防犯ビデオ等経年劣化により買い替えの必要が生じた物品を適宜購入してきました。さらにスタンド式カメラ型検温計などコロナ禍に伴い購入すべきものが生じています。

時期的に購入すべき備品が集中するものと考えられますが、浴室更衣ロッカー（再塗装）、大広間テーブル（表面シート再貼付）など工夫により新規購入費用を削減できることには積極的に取り組んでまいります。

(9) 新型コロナウイルス感染症等に係る対応

1 状況及び基本的な考え方

新型コロナの危険性が顕在化した昨年（令和2年）2月頃から諸室利用のキャンセルが始まり、3月から5月までは横浜市の指示により全館休館、6月から業務を開始しましたが、ロビー及び各室の利用人数抑制、老人福祉センター一部の浴室、大広間の利用中止等一定の制約の下、運営を実施してきました。この1年、可能な範囲で利用をしていただきつつ、感染の拡大や発生そのものを生じさせないことを念頭に対応を実施しております。

2 具体的対策

(1) 感染防止ルールの周知徹底

横浜市からの通知を基にルールを作成し館内諸所に掲示し徹底を図っています。

(2) 諸室及び館全体に係る換気と消毒の徹底

使用前後の換気と消毒を徹底するほか、体育館の換気扇や諸室のロスナイは常時稼働させています。

(3) “密”防止対策

・ 諸室利用人数制限

横浜市通知に基づき利用人数の制限の順守は各団体に徹底しています。

・ 密集場所（ロビー）の感染回避：空きスペース徹底、自主事業休止

平常時は当館憩いと懇談の中心場所であったロビーについて、利用者数の制限、会話・飲食の禁止を徹底し、ロビーで実施する事業は現在すべて中止としています。

・ 事前予約の決定・周知

事前予約に関する抽選会は中止とし、当館による責任抽選、当選者のネット開示を行っています。

・ 自主事業参加人数の制限と実施前の全員の検温と手指消毒を徹底します。

自主事業はできるだけ実施することとし、参加人数を絞って実施しています。

(4) 物理的防止対策

・ 受付への厚手ビニールシート設置

・ 手指消毒

・ 検温カメラの設置：両入り口に1台ずつ、計2台

・ 二酸化炭素測定器 2台



入口手指消毒器



入口自動検温器

(5) 業務開始状況の想定

・ 浴室：湯張り試す、レジオネラ菌検査

・ 大広間：畳表替え



諸室人数制限



二酸化炭素測定器



受付の防止対策

横浜市磯子地区センター自主事業計画書

(区民教養講座)

団体名 磯子区区民利用施設協会

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
遊ぼう!いそっこひろば 【区民教養講座】	幼児と保護者	18,000	6,000	12,000	0	15,000	3,000
	10組						
	100						
びよびよ 【区民教養講座】	未入園幼児と保護者	237,000	117,000	120,000	220,000	10,000	7,000
	10組						
	12,000						
古都鎌倉歴史散策 【区民教養講座】	一般	114,000	39,000	75,000	60,000	40,000	14,000
	25人						
	3,000						
植物を学ぶ「さ・ん・ぽ」 【区民教養講座】	一般	71,000	26,000	45,000	60,000	3,000	8,000
	15人						
	3,000						
パソコン入門 【区民教養講座】	一般	45,000	5,000	40,000	40,000	5,000	0
	10人						
	4,000						
春の寄せ植え講座 【区民教養講座】	一般	33,000	9,000	24,000	9,000	24,000	0
	16人						
	1,500						
プロに教わる『コーヒー講座』 【区民教養講座】	一般	38,000	8,000	30,000	18,000	20,000	0
	10人						
	3,000						
カラフル染め講座 【区民教養講座】	一般	27,000	7,000	20,000	12,000	15,000	0
	10人						
	2,000						
楽しく英会話 【区民教養講座】	一般	65,000	15,000	50,000	50,000	15,000	0
	10人						
	5,000						
楽しい小物作り 【区民教養講座】	一般	25,000	10,000	15,000	10,000	15,000	0
	10人						
	1,500						
簡単梅干し作り 【区民教養講座】	一般	57,000	17,000	40,000	27,000	30,000	0
	16人						
	2,500						
暮らしレベルアップ講座 「網戸の張替えと包丁研ぎ」 【区民教養講座】	一般	12,000	2,000	10,000	12,000	0	0
	10人						
	1,000						
小計		742,000	261,000	481,000	458,000	152,000	32,000

事業ごとの事業内容等を様式4に記載してください。

横浜市磯子地区センター自主事業計画書

(区民教養講座)

団体名 磯子区区民利用施設協会

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
はじめての絵手紙 【区民教養講座】	一般	23,000	13,000	10,000	18,000	5,000	0
	10人						
	1000						
DIY女子会 スマホスタンドを作ろう！ 【区民教養講座】	一般	30,000	15,000	15,000	15,000	15,000	0
	15人						
	1,000						
ゴーヤ収穫祭 【区民教養講座】	どなたでも	23,000	23,000	0	0	15,000	8,000
	50人						
	0						
防災フェア 【区民教養講座】	どなたでも	0	0	0	0	0	0
	50人						
	0						
悪徳商法未然防止講座 【区民教養講座】	どなたでも	0	0	0	0	0	0
	50人						
	0						
シャドーボックス入門 薔薇の壁飾りを作ろう！ 【区民教養講座】	一般	38,000	18,000	20,000	18,000	20,000	0
	10人						
	2,000						
おうちイタリアン！ パスタと美味しいソース作り 【区民教養講座】	一般	32,000	8,000	24,000	12,000	20,000	0
	12人						
	2,000						
はじめての色鉛筆画 【区民教養講座】	一般	57,000	12,000	45,000	27,000	30,000	0
	15人						
	3,000						
暮らしレベルアップ講座 美味しいカンタン常備菜！ 【区民教養講座】	一般	42,000	18,000	24,000	18,000	24,000	0
	12人						
	2,000						
極上スイーツ作り 【区民教養講座】	一般	54,000	18,000	36,000	18,000	36,000	0
	12人						
	3,000						
暮らしレベルアップ講座 スマホを使いこなそう 【区民教養講座】	一般	48,000	24,000	24,000	48,000	0	0
	16人						
	1,500						
木目込みで作る干支 【区民教養講座】	一般	57,000	27,000	30,000	27,000	30,000	0
	15人						
	2,000						
小計		404,000	176,000	228,000	153,000	195,000	8,000

事業ごとの事業内容等を様式4に記載してください。

横浜市磯子地区センター自主事業計画書

(区民教養講座)

団体名 磯子区区民利用施設協会

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
クリスマスリース作り 【区民教養講座】	一般	34,000	9,000	25,000	9,000	25,000	0
	10人						
	2,500						
パソコンで作る簡単年賀状 【区民教養講座】	一般	38,000	8,000	30,000	33,000	5,000	0
	10人						
	3,000						
暮らしレベルアップ講座 極上おせちでお正月 【区民教養講座】	一般	37,000	13,000	24,000	12,000	25,000	0
	12人						
	2,000						
手前味噌作りと ヘルシー料理作り 【区民教養講座】	0	57,000	21,000	36,000	27,000	30,000	0
	12人						
	3,000						
オリジナル アクセサリー作り 【区民教養講座】	一般	57,000	12,000	45,000	12,000	45,000	0
	15人						
	3,000						
小計		223,000	63,000	160,000	93,000	130,000	0
合計		1,369,000	437,000	869,000	704,000	477,000	40,000

事業ごとの事業内容等を様式4に記載してください。

横浜市磯子地区センター自主事業計画書

(ワンパクホリデー)

団体名 磯子区民利用施設協会

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
マリンバリトミック 【ワンパクホリデー】	未就学児と保護者	70,000	28,000	42,000	60,000	10,000	0
	10組						
	4200円(6回)						
英語で遊ぼう！ 【ワンパクホリデー】	幼児と保護者	142,000	102,000	40,000	96,000	40,000	6,000
	10組						
	4000円(12回)						
絵本の部屋 【ワンパクホリデー】	未就学児と保護者	15,000	15,000	0	0	15,000	0
	7組						
	無料						
こども書道教室 【ワンパクホリデー】	小学生	105,000	75,000	30,000	100,000	5,000	0
	12人						
	3000円(10回)						
いそびゴールデン ウィーク企画 親子料理教室 【ワンパクホリデー】	小学生	17,000	13,000	4,000	6,000	10,000	1,000
	8人						
	500円						
和文化講習会 親子で浴衣の着付け 【ワンパクホリデー】	小学生と保護者	24,000	9,000	15,000	24,000	0	0
	10組						
	1500円						
七夕飾り 【ワンパクホリデー】	幼児から大人まで	5,000	5,000	0	0	5,000	0
	—						
	無料						
夏休み課題対策 地域の工場見学 【ワンパクホリデー】	小学生と保護者	2,000	2,000	0	0	0	2,000
	12組						
	無料						
夏休み課題対策 作文教室 【ワンパクホリデー】	小学生	23,000	13,000	10,000	18,000	5,000	0
	10人						
	1000円(3回)						
絵本の中のお菓子作り 【ワンパクホリデー】	小学生	16,000	13,000	3,000	10,000	5,000	1,000
	6名						
	500円						
クリスマスツリー飾り付け 【ワンパクホリデー】	幼児から大人まで	17,000	17,000	0	0	17,000	0
	—						
	無料						
親子陶芸教室 【ワンパクホリデー】	小学生と保護者	31,000	8,000	23,000	8,000	23,000	0
	10組						
	2300円						
合計		467,000	300,000	167,000	322,000	135,000	10,000

事業ごとの事業内容等を様式4に記載してください。

老人福祉センター横浜市喜楽荘自主企画事業計画書

団体名 磯子区区民利用施設協会

事業名	①募集対象	自主企画事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
健康相談 【趣味の教室】	60歳以上	168,000	168,000	0	168,000	0	0
	—						
	0						
ロビーでcafé 【趣味の教室】	どなたでも	90,000	39,000	51,000	0	46,000	44,000
	—						
	50						
ピーズでアクセサリ 【趣味の教室】	60歳以上	21,000	6,000	15,000	6,000	15,000	0
	10人						
	1,500						
ぬか漬教室 【趣味の教室】	60歳以上	10,000	4,000	6,000	5,000	5,000	0
	12人						
	500						
ステップマットで楽しく脳トレ 【趣味の教室】	60歳以上	10,000	1,000	9,000	10,000	0	0
	15人						
	600						
スマホ体験教室 【趣味の教室】	60歳以上	0	0	0	0	0	0
	20人						
	0						
美味しいパン作り教室Ⅰ、Ⅱ 【趣味の教室】	60歳以上	86,000	50,000	36,000	48,000	36,000	2,000
	12人						
	1,500						
いきいき美容教室 【趣味の教室】	60歳以上	56,000	35,000	21,000	33,000	23,000	0
	14人						
	1,500						
ヨガリズム体操Ⅰ、Ⅱ 【趣味の教室】	60歳以上	212,000	52,000	160,000	200,000	0	12,000
	40人						
	2,000						
エンディングノート入門 【趣味の教室】	60歳以上	0	0	0	0	0	0
	15人						
	0						
男の料理教室Ⅰ、Ⅱ 【趣味の教室】	60歳以上	68,000	20,000	48,000	30,000	36,000	2,000
	12人						
	2,000						
ボッチャを楽しもう！ 【趣味の教室】	60歳以上	7,000	1,000	6,000	6,000	0	1,000
	12人						
	500						
小計		728,000	376,000	352,000	506,000	161,000	61,000

事業ごとの事業内容等を様式4-②に記載してください。

老人福祉センター横浜市喜楽荘自主企画事業計画書

団体名 磯子区民利用施設協会

事業名	①募集対象	自主企画事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
癒しのアニマルセラピー 【趣味の教室】	一般	42,000	42,000	0	42,000	0	0
	40人						
	0						
蕎麦打ち教室 【趣味の教室】	60歳以上	29,000	13,000	16,000	12,000	16,000	1,000
	8人						
	2,000						
磯子地区いきいきクラブ演芸大会 【趣味の教室】	60歳以上	0	0	0	0	0	0
	120人						
	0						
敬老の日のつどい 【趣味の教室】	60歳以上	25,000	25,000	0	15,000	10,000	0
	70人						
	0						
つるし雛作り 【趣味の教室】	60歳以上	70,000	30,000	40,000	60,000	10,000	0
	20人						
	2,000						
ゆず味噌作り 【趣味の教室】	60歳以上	17,000	11,000	6,000	5,000	12,000	0
	12人						
	500						
おしゃれな正月飾り 【趣味の教室】	60歳以上	24,000	9,000	15,000	9,000	15,000	0
	15人						
	1000						
脳トレそろばん教室 【趣味の教室】	60歳以上	6,000	1,000	5,000	6,000	0	0
	10人						
	500						
ひめトレエクササイズ 【趣味の教室】	60歳以上	32,000	17,000	15,000	30,000	0	2,000
	10人						
	1500						
ちょっと気になる油の話 【趣味の教室】	60歳以上	0	0	0	0	0	0
	15人						
	0						
和菓子作り 【趣味の教室】	60歳以上	24,000	6,000	18,000	6,000	18,000	0
	12人						
	1,500						
社交ダンスパーティ 【趣味の教室】	60歳以上	51,000	1,000	50,000	35,000	0	16,000
	100人						
	500						
小 計		320,000	155,000	165,000	220,000	81,000	19,000

事業ごとの事業内容等を様式4-②に記載してください。

老人福祉センター横浜市喜楽荘自主企画事業計画書

団体名 磯子区区民利用施設協会


事業名	①募集対象	自主企画事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
日本棋院杯 磯子センター囲碁大会 【趣味の教室】	60歳以上	9,000	9,000	0	3,000	6,000	0
	10人						
	0						
釣り入門教室 【趣味の教室】	60歳以上	8,000	0	8,000	0	6,000	2,000
	10人						
	0						
ロビーコンサート (年6回)	どなたでも	175,000	175,000	0	175,000	0	0
	70人						
	—						
新春獅子舞踊り	どなたでも	10,000	10,000	0	10,000	0	0
	—						
	—						
ふれあいフェスティバル	どなたでも	1,028,000	1,028,000	0	155,000	867,000	6,000
	—						
	300円～						
いきいき健康エクササイズ I、II 【介護予防事業】	60歳以上	462,000	422,000	40,000	458,000	0	4,000
	20人						
	1,000						
小計		1,692,000	1,644,000	48,000	801,000	879,000	12,000
合計		2,740,000	2,175,000	565,000	1,527,000	1,121,000	92,000


事業ごとの事業内容等を様式4-②に記載してください。


横浜市磯子地区センター自主事業別計画書（単表）


（区民教養講座）

団体名 磯子区区民利用施設協会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
遊ぼう！ いそっこひろば 【区民教養講座】	<p>○目的 4歳未満の子どもと保護者を対象に、親子での遊びから集団遊びの楽しさを体験します。</p> <p>○内容 「子どもサポートセンターいそっこ」との協働事業。親子で歌を歌ったり、手遊びをしたりして仲間作りの大切さを習得します。</p> 	4月～3月 12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
びよびよ 【区民教養講座】	<p>○目的 幼稚園入園前の子どもを対象に、いろいろなイベントを通して、集団生活に慣れてもらいます。母親同士の仲間作りの支援にもなります。</p> <p>○内容 1年を通して、運動会やハロウィン、クリスマスなどの季節の行事をみんなで楽しめます。</p> 	4月～3月 22回


事業名	目的・内容	実施時期・回数
古都鎌倉歴史散策 【区民教養講座】	<p>○目的 鎌倉寺社巡りを通して、教養として鎌倉の歴史を学ぶとともに、健康増進につなげます。</p> <p>○内容 鎌倉三十三か所の観音霊場を巡ります。</p> 	4月～12月 6回


事業名	目的・内容	実施時期・回数
植物を学ぶ 「さ・ん・ぽ」 【区民教養講座】	<p>○目的 近隣を散歩しながら草花を鑑賞することで、植物に親しむとともに、近隣の以外な発見や健康作りを目的とします。</p> <p>○内容 久良岐公園や氷取沢市民の森など近隣の公園を散歩しながらいろいろな植物を観察します。雨天時は座学を行ないます。仲間作り支援にもつながります。</p> 	4月～12月 6回


横浜市磯子地区センター自主事業別計画書（単表）


（区民教養講座）

団体名 磯子区区民利用施設協会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
パソコン入門 【区民教養講座】	<p>○目的 パソコンを使いこなして必要な情報を得るきっかけ作りになるとともに、インターネットに繋がることにより世界を広げます。</p> <p>○内容 パソコン初心者の為の、入門コースです。プロジェクターを使って、丁寧に教えます。</p> 	4月～5月 (4回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
春の寄せ植え講座 【区民教養講座】	<p>○目的 春の花をふんだんに使った寄せ植えで、春を感じ爽やかな気持ちになっていただきます。また、地元の園芸店とのコラボで地域連携を図ります。</p> <p>○内容 春の花を使って、プロの園芸士から素敵な寄せ植えを教わります。鉢植えで長期にわたって花作りを楽しめます。</p> 	5月1回


事業名	目的・内容	実施時期・回数
プロに教わる コーヒー講座 【区民教養講座】	<p>○目的 本格的なコーヒーの淹れ方を教わり、生活を豊かにします。グループでのオリジナルブレンド作り等を通して仲間作りに寄与します。</p> <p>○内容 産地毎の豆の特長を知り、オリジナルブレンドを作ります。生豆から焙煎し美味しいコーヒーの入れ方を教わります。</p> 	4月～5月 3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
カラフル染め講座 【区民教養講座】	<p>○目的 「染め」の体験を通して、生活に潤いをもたらし、作品を作り上げていく過程で仲間作りにも貢献します。</p> <p>○内容 「ミニ手ぬぐい」とカラフルに染め上がる「ストール」を作ります。作品を日常に使える楽しみもあります。</p> 	5月～6月 2回


横浜市磯子地区センター自主事業別計画書（単表）


（区民教養講座）

団体名 磯子区区民利用施設協会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
楽しく英会話 【区民教養講座】	<p>○目的 語学力とコミュニケーション力の向上を図るとともに、お国事情を教えてもらい国際感覚を学びます。</p> <p>○内容 磯子区在中の西欧人を講師に日常会話など初歩的な英会話を楽しみながら学びます</p> 	5月～7月 10回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
楽しい小物作り アメリカンコットンで作る小物入れ 【区民教養講座】	<p>○目的 仲間づくりと趣味を楽しむ為を開催します。おうち時間が増える中、作品の完成で喜びを味わえます。</p> <p>○内容 手縫いでアメリカンコットンのカラフルな布を使い、簡単にできるキットで小物入れを作ります。</p> 	5月2回


事業名	目的・内容	実施時期・回数
簡単梅干し作り 【区民教養講座】	<p>○目的 日本古来から伝わる健康食品である梅干しを手作りし、その楽しさと共に梅を日々の生活に取り入れ健康に生活を送る術を習います。</p> <p>○内容 簡単に密閉式ポリ袋で梅干しを作ります。応用編では梅干しを使ったお料理を習います。</p> 	6月～7月 3回


事業名	目的・内容	実施時期・回数
暮らしレベルアップ講座 「網戸の張替えと包丁研ぎ」 【区民教養講座】	<p>○目的 毎日の生活をちょっとしたコツを習うことによりレベルアップするシリーズです。</p> <p>○内容 1回目は網戸の張替え、2回目は包丁研ぎです。NPO法人暮らしの情報館との協働です。</p> 	6月～7月 2回


横浜市磯子地区センター自主事業別計画書（単表）

（区民教養講座）

団体名 磯子区区民利用施設協会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
はじめての絵手紙 【区民教養講座】	<p>○目的 メールで連絡を取ることの多い日常ですが、手書きの絵を添えた絵手紙でほっこりした日常を味わいます。</p> <p>○内容 野菜や花・葉など身近な画材で絵手紙の書き方を習い、描いた絵手紙は即郵送に出します。</p> 	6月2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
DIY女子会 スマホスタンド を作ろう 【区民教養講座】	<p>○目的 DIYの楽しさを、スマホスタンドを作ることで味わいます。木や森など自然環境・地球環境に関心を持ってもらうことをめざすNPO法人「こどもりクラブ」との協働事業。</p> <p>○内容 「木」についての講義の後、スマホスタンドを作ります。オンラインで話す機会が増えた今、活用価値を</p> 	7月1回


事業名	目的・内容	実施時期・回数
ゴーヤ収穫祭 【区民教養講座】	<p>○目的 グリーンカーテンの意義を認識してもらうと共に、地域交流を図る。</p> <p>○内容 磯子センターのグリーンカーテンとして育てたゴーヤを使い、チャンプルを作りロビーにて試食をしてもらいます。センタースタッフと利用者さんの交流もはかります。</p> 	9月1回


事業名	目的・内容	実施時期・回数
防災フェア 【区民教養講座】	<p>○目的 災害に備え、「災害ボランティア」の働きを知ってもらい防災意識を高める。</p> <p>○内容 磯子災害ボランティアネットワークとの協働事業。体育館ではボランティアの方々によるシュミレーション、ロビーでは防災に関するパネル展示・防災グッズ販売をする。</p>	9月1回


横浜市磯子地区センター自主事業別計画書（単表）


（区民教養講座）

団体名 磯子区区民利用施設協会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
悪徳商法未然防止講座 【区民教養講座】	<p>○目的 悪徳商法に騙されないよう喚起します。</p> <p>○内容 消費生活推進員磯子地区との協働事業。悪徳商法の手口と被害を防ぐポイントのDVDをロビーで映写し、消費生活推進員が相談にものります。</p> 	9月1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
シャドーボックス入門 【区民教養講座】	<p>○目的 仲間づくりや趣味を広げる為に開催します。</p> <p>○内容 シャドーボックスは平面的な絵を3Dに仕上げるハンドクラフト。今回はかわいい薔薇の壁掛けに挑戦します。</p> 	9月2回


事業名	目的・内容	実施時期・回数
おうちイタリアン！ 【区民教養講座】	<p>○目的 家で過ごす時間にパスタを手作りし、おいしいイタリアンに挑戦。生活に潤いをもたらします。</p> <p>○内容 家で出来る手作りパスタを習い、それに合う美味しいソースも手作りします。時間に余裕があればスイーツにも挑戦します。</p> 	9月2回


事業名	目的・内容等	実施時期・回数
はじめての色鉛筆画 【区民教養講座】	<p>○目的 仲間づくりと趣味を広げる為に開催します。日常目にするものを深く観察することになり生活に潤いをもたらします。</p> <p>○内容 初心者向けに色鉛筆画の基礎を教わります。</p> 	10月3回


横浜市磯子地区センター自主事業別計画書（単表）


（区民教養講座）

団体名 磯子区区民利用施設協会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
暮らしレベルアップ講座 「美味しいカンタン常備菜！」 【区民教養講座】	<p>○目的 日常生活をレベルアップさせる講座です。今回は日常の食卓をレベルアップさせます。</p> <p>○内容 常備菜があれば、日常の食卓も豊かになるのでは、栄養面からもプラスになる常備菜を習います。</p> 	10月2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
極上スイーツ作り 【区民教養講座】	<p>○目的 仲間づくりと趣味を楽しむ為に開催します。</p> <p>○内容 材料を吟味し、3回シリーズでスイーツ作りの基本を習い、手作りの楽しさを味わいます。</p> 	10月3回


事業名	目的・内容	実施時期・回数
暮らしレベルアップ講座 「スマホを使いこなそう！」 【区民教養講座】	<p>○目的 情報化時代、スマホが活用される場面が多く出てきました。暮らしに役立つ情報の見方を習います。</p> <p>○内容 スマホを買ったが使い方が分からない方々に、便利な使い方等を丁寧に教わります。個別相談の時間も設けます。</p> 	10月3回


事業名	目的・内容等	実施時期・回数
木目込みで作る干支 【区民教養講座】	<p>○目的 仲間づくりと趣味を楽しむ為に開催します。</p> <p>○内容 木目込みで干支の人形を作ります。毎年開催の恒例の講座です。</p> 	11月3回


横浜市磯子地区センター自主事業別計画書（単表）


（区民教養講座）

団体名 磯子区区民利用施設協会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
クリスマスリース作り 【区民教養講座】	<p>○目的 アーティフィシャルフラワーを使ったひと味違うクリスマスリースを作ります。同じ趣味を持つ仲間作りを支援します。</p> <p>○内容 アーティフィシャルフラワー・フルーツを使ったクリスマスリースを作ります。同じ材料でも違う出来上がりになれることでしょう。</p> 	12月1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
パソコンで作る 簡単年賀状 【区民教養講座】	<p>○目的 パソコンを使ってオリジナルな年賀状を作ります。画像の取り込みなどパソコンを身近に感じられるよう配慮します。</p> <p>○内容 500円位で販売されている市販の年賀状作成本を使用して、住所録および年賀状の作り方を習います。</p> 	12月3回


事業名	目的・内容	実施時期・回数
暮らしレベル アップ講座 「極上おせち でお正月」 【区民教養講座】	<p>○目的 ひと味違ったおせちを手作りする楽しさを味わってもらいます。日本の食文化に触れ、その豊かさを味わいます。</p> <p>○内容 ちょっとしたコツで美味しく豪華なおせち習います。飾り切りも習います。</p> 	12月2回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
手前味噌作りと ヘルシー料理 【区民教養講座】	<p>○目的 日本古来の発酵食品である味噌を手作りする楽しさを味わい、また味噌を使った健康増進の料理を習う。</p> <p>○内容 味噌を作り、その味噌を使ったヘルシーな料理を作ります。</p> 	1月2回

横浜市磯子地区センター自主事業別計画書（単表）

（区民教養講座）

団体名 磯子区区民利用施設協会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
オリジナルアクセサリー作り 【区民教養講座】	<p>○目的 自分だけのアクセサリーを作り、手づくりの楽しさを味わう。</p> <p>○内容 純銀粘土を使った「シルバーペンダント」を作ります。</p> 	2月2回

横浜市磯子地区センター自主事業別計画書（単表）

（ワンパクホリデー）

団体名 磯子区区民利用施設協会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
マリンバリトミック 【ワンパクホリデー】	<p>○目的 目から耳から直感的に刺激するレッスンは、効果的に音感・リズム感を育てています。大好きなママから伝わる軽快なリズムと心地よい音楽で心が楽しくなる 時間を過ごします。</p> <p>○内容 プロのマリンバ・ビブラフォンの奏者が演奏し、打楽器を使ってみんなで演奏したり、音楽を動きで表現します。</p>	9月～2月 (6回/年)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
英語で遊ぼう！ 【ワンパクホリデー】	<p>○目的 幼児を対象に、英語に親しみ、親子のスキンシップを高めます。</p> <p>○内容 リズム体操やゲームを通して親子で楽しく英語を学びます。</p>	4月～9月 (12回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
絵本の部屋 (子育て支援事業) 【ワンパクホリデー】	<p>○目的 絵本は子どもの心を豊かにします。幼児期の刺激はとても重要であり、幼児期に読み聞かせは、子供の脳の発達に とても良いといわれています。</p> <p>○内容 未就学児と保護者を対象に、毎月テーマを決め、そのテーマに合う本を選び、絵本の読み聞かせ・童謡・手遊びをして親子で楽しめます。</p>	毎月第2木曜日 (12回/年)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
こども書道教室 【ワンパクホリデー】	<p>○目的 日本の伝統文化を知る。字の書き方がうまくなるだけでなく、礼儀作法や姿勢のよさ、集中力を養う。</p> <p>○内容 小学生対象の書道教室</p>	5月～7月 (10回)

横浜市磯子地区センター自主事業別計画書（単表）

（ワンパクホリデー）

団体名 磯子区区民利用施設協会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
いそっぴゴールデンウィーク企画 親子料理教室 【ワンパクホリデー】	<p>○目的 磯子区内公共施設の共同企画であるゴールデンウィークの企画に参加し、親子料理教室を開催します。</p> <p>○内容 親子で手打ちうどんを作ります。</p>	5月1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
夏休み課題対策 和文化講習会 親子で浴衣の着付け 【ワンパクホリデー】	<p>○目的 浴衣の着方を学ぶことで日本文化を知る。</p> <p>○内容 夏休みに小学生を対象に親子で学ぶ日本文化の講習会です。きものの着付け、お食事の作法。挨拶の仕方など普段あまり知ることの無い日本文化の素晴らしさを教えて頂きます。また自由研究としても役立ちます。</p>	8月3回



事業名	目的・内容	実施時期・回数
七夕祭り 【ワンパクホリデー】	<p>○目的 五節句の一つ“七夕” 季節を感じる行事として、日本古来の風習と、五節句の意味を知る。</p> <p>○内容 魔よけの力を持ち神聖なものとされていた笹竹を立て、「陰陽五行説」に基づいた青・赤・黄・白・黒の5色の短冊に願い事を書いて笹竹に飾ります。</p>	7月1回





事業名	目的・内容	実施時期・回数
夏休み課題対策 地域の工場見学 【ワンパクホリデー】	<p>○目的 小学生対象に夏休み課題対策の一環として開催します。</p> <p>○内容 地域にある、日清オイリオグループ会社の横浜磯子事業場に見学に行きます</p>	8月1回


横浜市磯子地区センター自主事業別計画書（単表）


（ワンパクホリデー）

団体名 磯子区区民利用施設協会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
夏休み課題対策 作文教室 【ワンパクホリデー】	<p>○目的 原稿用紙の書き方の決まり、作文のテーマを決め、表現の仕方などを学びます。</p> <p>○内容 夏休みの読書感想文を書きます。</p> 	8月1回


事業名	目的・内容	実施時期・回数
絵本の中のお菓子作り 【ワンパクホリデー】	<p>○目的 絵本の中に出てくるお菓子を想像しながら、お菓子作りに挑戦します。</p> <p>○内容 「ぐりとぐら」の絵本の中から、ふっくらパンケーキを作ります。</p> 	9月1回


事業名	目的・内容	実施時期・回数
クリスマスツリーの飾り付け 【ワンパクホリデー】	<p>○目的 ロビーでのイベントの一環としてクリスマスツリーを飾って、クリスマス気分を盛り上げます。</p> <p>○内容 来館した子供たちが、ツリーに飾りをつけます。</p> 	12月1回


事業名	目的・内容	実施時期・回数
夏休み課題対策 親子陶芸教室 【ワンパクホリデー】	<p>○目的 親子で楽しく粘土でものづくり</p> <p>○内容 土に触れ、形にしていく楽しさと、完成した後、使うことができる喜びを味わえる本格的な陶芸教室です。準備するものは何もなく、手ぶらで来て楽しむことができます。形成したものは乾燥させ、講師が焼成し完成します。</p> 	3月1回


老人福祉センター横浜市喜楽荘自主企画事業別計画書（単表）

団体名 磯子区区民利用施設協会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
健康相談 【趣味の教室】	<p>○目的 高齢者を対象に健康相談の場を定期的に設けて、自身の健康管理に役立ててもらおう。</p> <p>○内容 看護師が来館し、血圧測定を行うとともに普段の健康にまつわる不安なことや心配なことなど気軽に相談を承ります。</p> 	4月～3月 月2回、年24回


事業名	目的・内容	実施時期・回数
ロビーでCafé 【趣味の教室】	<p>○目的 地域交流、世代間交流の一環として定期的にロビーでホットコーヒーを販売します。</p> <p>○内容 ロビーを会場に午後の3時間、ホットコーヒーを1杯50円で提供します。また福祉作業所と連携して手作りの美味しいクッキーも販売し、来館者に楽しんでいただくとともに、作業所の支援にもつながっています。</p> 	4月～3月 11回


事業名	目的・内容	実施時期・回数
ビーズで アクセサリ 【趣味の教室】	<p>○目的 地域交流と趣味を広げていただく為に開催します。</p> <p>○内容 ビーズを使ったおしゃれなネックレスを作ります。手指を動かすことで脳の活性化にもつながります。</p> 	4月1回


事業名	目的・内容	実施時期・回数
ぬか漬教室 【趣味の教室】	<p>○目的 地域交流と生活を豊かにする為に開催します。</p> <p>○内容 地元のぬか漬名人からぬか漬を簡単にうまく漬けるコツや続ける方法を学びます。</p> 	4月1回


老人福祉センター横浜市喜楽荘自主企画事業別計画書（単表）

団体名 磯子区区民利用施設協会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ステップマット で楽しく脳トレ 【趣味の教室】	<p>○目的 健康増進、特に認知機能向上の為に開催します。</p> <p>○内容 ステップマットという専門のマットを使い、ステップの組合せを考えながらステップを踏む頭を使いながら足を使う運動です。</p> 	4月2回


事業名	目的・内容	実施時期・回数
スマホ体験教室 【趣味の教室】	<p>○目的 シニア対象にスマホの使い方をマスターして、生活をより便利に過ごしていただく為に開催します。</p> <p>○これからスマホを検討される方の為の入門講座。基本操作や活用方法等を学びます。ソフトバンク（株）の出前教室</p> 	5月1回


事業名	目的・内容	実施時期・回数
美味しいパン作り 教室Ⅰ、Ⅱ 【趣味の教室】	<p>○目的 地域交流と豊かな生活を送っていただく為に開催します。</p> <p>○内容 世界のいろいろなパンのレシピを紹介します。作ったあとは皆で交流しながらパンを食べます。</p> 	5月～12月 6回


事業名	目的・内容	実施時期・回数
いきいき美容教室 【趣味の教室】	<p>○目的 化粧を通してシニアの方がいつまでも元気に輝きのある人生を送れることを目的に開催します。</p> <p>○内容 NPO法人「トータルビューティカンパニー」の協力のもと、専門の美容師さんにメイクの基本からアンチエイジングメイクなどを学びます。</p> 	6月～7月 3回


老人福祉センター横浜市喜楽荘自主企画事業別計画書（単表）

団体名 磯子区区民利用施設協会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ヨガリズム体操 I、II 【趣味の教室】	<p>○目的 地域交流と仲間づくり、健康増進の為に開催します。</p> <p>○内容 ヨガのリラックス効果とラジオ体操の有酸素運動を取り入れた体操です。毎回50人以上が参加する人気の教室です。</p> 	6月～3月 18回


事業名	目的・内容	実施時期・回数
エンディング ノート入門 【趣味の教室】	<p>○目的 地域交流と豊かな生活を送っていただく為に開催します。</p> <p>○内容 区の専門家を講師に、エンディングノートを初めて書いてみたい方対象の入門教室です。</p> 	6月1回


事業名	目的・内容	実施時期・回数
男の料理教室 シリーズI、II 【趣味の教室】	<p>○目的 仲間づくりと豊かな生活を送る為に開催します。</p> <p>○内容 男子厨房に入るべし。料理の基本をマスターして、洋食の朝食や、季節料理、魚の捌き方などいろいろな料理に挑戦します。</p> 	5月～12月 6回


事業名	目的・内容	実施時期・回数
ボッチャ を楽しもう！ 【趣味の教室】	<p>○目的 健康増進と趣味を広げるために開催します。</p> <p>○内容 パラリンピックで話題となったボッチャの入門体験講座。磯子区スポーツセンターから講師を迎え、ボッチャの基本をマスターして、楽しみ方を体験します。</p> 	6月1回


老人福祉センター横浜市喜楽荘自主企画事業別計画書（単表）

団体名 磯子区民利用施設協会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
癒しの アニマルセラ ピードッグ	<p>○目的 地域交流と犬と触れ合うことで癒されることを目的に開催します。</p> <p>○内容 ロビーにセラピードッグ3頭に来ていただき、なでたり触ったりして、触れ合います。</p> 	春、冬 2回


事業名	目的・内容	実施時期・回数
蕎麦打ち教室 【趣味の教室】	<p>○目的 仲間づくりと豊かな生活を送る為に開催します。</p> <p>○内容 男性がやってみたい講座として多くの支持があるそば打ち教室。地元の鶴そば打ち会の熟練した職人を講師に迎え、そば打ちを体験します。</p> 	9月2回


事業名	目的・内容	実施時期・回数
磯子地区 いきいきクラブ 演芸大会 【趣味の教室】	<p>○目的 地域交流の一環で開催します。</p> <p>○内容 磯子区老人クラブ連合会と協働で開催。磯子区老人連合会岡村支部と磯子支部町内会の支部員によるカラオケ大会。親睦と地域の絆を深めていただきます。</p> 	12月～1月 2回


事業名	目的・内容	実施時期・回数
敬老の日の集い 【趣味の教室】	<p>○目的 仲間づくりと地域交流、世代間交流の一環で開催します。</p> <p>○内容 敬老の日に、地元保育園の園児に来てもらって、お遊戯でお祝いしてもらったり、高齢者がふれあえる交流会や、落語会、カラオケ大会などを開催します。</p> 	9月1回


老人福祉センター横浜市喜楽荘自主企画事業別計画書（単表）

団体名 磯子区区民利用施設協会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
つるし雛作り 【趣味の教室】	<p>○目的 地域交流と生活を豊かにする為に開催します。</p> <p>○内容 お正月気分を盛り上げるため、江戸時代から続く伝統工芸であるつるし雛を作ります。</p> 	11月1回


事業名	目的・内容	実施時期・回数
ゆず味噌作り 【趣味の教室】	<p>○目的 地域交流と生活を豊かにする為に開催します。</p> <p>○内容 ゆずの季節に、いろいろな料理に楽しめるゆず味噌を作ります。</p> 	12月 1回


事業名	目的・内容	実施時期・回数
おしゃれな 正月飾り 【趣味の教室】	<p>○目的 地域交流と生活を豊かにする為に開催します。</p> <p>○内容 華やかなお正月用の玄関飾りを作ります。</p> 	11月1回


事業名	目的・内容	実施時期・回数
脳トレ そろばん教室 【趣味の教室】	<p>○目的 仲間づくりと認知機能向上の為に開催します。</p> <p>○内容 子どもの時に習ったきりで、その後全く触っていないそろばんをもう一度、一からやり直します、指を使うので脳が活性化されると言われています。</p> 	11月～12月 5回


老人福祉センター横浜市喜楽荘自主企画事業別計画書（単表）

団体名 磯子区民利用施設協会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ひめトレ エクササイズ 【趣味の教室】	<p>○目的 地域交流と仲間づくり、健康増進の為に開催します。</p> <p>○内容 ひめトレという道具を使って、骨盤と筋肉を刺激し、尿漏れを防止し、姿勢改善にも役立つ運動をします。</p> 	10月～12月 6回


事業名	目的・内容	実施時期・回数
ちょっと気になる油の話 【趣味の教室】	<p>○目的 地元企業との連携として開催します。</p> <p>○内容 地域の企業である日清オイリオ（株）に来ていただいて、食品油にまつわる話やいろいろな種類のオイルを食べ比べします。</p> 	1月 1回


事業名	目的・内容	実施時期・回数
和菓子作り 【趣味の教室】	<p>○目的 地元商店との連携及び地域交流と仲間づくりの一環で開催します。</p> <p>○内容 磯子風月堂の菓子職人を講師に季節の和菓子を作って楽しみます。</p> 	2月1回


事業名	目的・内容	実施時期・回数
社交 ダンスパーティ 【趣味の教室】	<p>○目的 地域交流の一環で開催します。</p> <p>○内容 生バンドの演奏をバックに、地域の皆さんにダンスを楽しんでいただきます。区老人クラブ連合会と共催。</p> 	3月1回


老人福祉センター横浜市喜楽荘自主企画事業別計画書（単表）

団体名 磯子区区民利用施設協会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
日本棋院杯 磯子センター 囲碁大会	<p>○目的 地域交流の一環で開催します。</p> <p>○内容 磯子センターで活動する囲碁サークル3団によるトーナメント方式による囲碁大会。日本棋院からプロ棋士を派遣していただき、対局します。</p> 	3月1回


事業名	目的・内容	実施時期・回数
釣り入門教室	<p>○目的 健康増進と趣味を広げ、人生を楽しむために開催します。</p> <p>○内容 日本釣振興会神奈川支部の協力を得て、座学（釣り道具の揃え方や仕掛け、エサの種類を伝授）と実践（近くの海釣り施設で釣り体験）を行います。</p> 	5月2回


事業名	目的・内容	実施時期・回数
ロビー コンサート	<p>○目的 地域交流、世代間交流の一環としてロビーを会場に定期的にコンサートを開催します。</p> <p>○年6回のペースで、スプリングコンサート、サマーコンサート、クリスマスコンサートなど、地元で活躍する演奏家や音大の学生、楽団等を招いて、コンサートを開催します。</p> 	4月～3月 6回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
新春 獅子舞踊り	<p>○目的 地域交流と世代間交流の一環で開催します。</p> <p>○内容 地元の神田囃子保存会の来ていただき、お正月の開館初日に各部屋で獅子舞を待ってもらいます。</p> 	1月1回

老人福祉センター横浜市喜楽荘自主企画事業別計画書（単表）

団体名 磯子区民利用施設協会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ふれあい フェスティバル	<p>○目的 地域交流、世代間交流、サークル活動の発表の機会創出、近隣施設との交流等の一環でお祭りを開催します。</p> <p>○内容 体育館でのサークルの展示会やロビーでの音楽系サークルの発表会、将棋・囲碁大会、カラオケ大会、ダンスパーティ、模擬店の出店、野菜販売、フリーマーケットなどのイベントを延6日間行います。磯子地域ケアプラザ、磯子区社会福祉協議会との共催</p> 	10月～11月 1回（6日間）

事業名	目的・内容	実施時期・回数
いきいき健康 エクササイズ 【介護予防事業】	<p>○目的 いつまでも介護を必要としない身体づくりのため開催します。</p> <p>○内容 姿勢測定と体力測定で今の自分の身体を知り、筋力、認知力を維持する簡単な運動を行います。</p> 	<p>・7月～9月 10回</p> <p>・11月～1月 10回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数

事業名	目的・内容	実施時期・回数

単独団体名・共同事業体名	一般社団法人 磯子区民利用施設協会
施設名	横浜市磯子地区センター

令和4年度収支予算書（兼指定管理料提案書）

I. 指定管理料

(単位：千円)

提案額 (a)	46,000
※区指定上限額 (b)	46,000
差引 (a) - (b)	0
提案額の区指定上限額に対する割合 (a) / (b)	100.0%

指定管理料提案額=小計【イ】を記入
※区指定上限額 (b) の範囲内で提案してください。

II. 令和4年度収支予算書（総括表）

1 収入の部

項 目	合計金額 (単位：千円)	備 考
利用料金収入 [A]	2,150	
自主事業収入 [B]	1,036	
雑入 [C]	850	
小 計 【ア】 ([A]~[C])	4,036	施設運営収入の計
指定管理料① [D]	45,283	【ウ】 - 【ア】
指定管理料② (ニーズ対応費分) [E]	717	[A] × 1/3
小 計 【イ】 ([D]~[E])	46,000	指定管理料の計
収入合計 (【ア】 + 【イ】)	50,036	

2 支出の部

項 目	合計金額 (単位：千円)	備 考
人件費 [a]	26,713	
事務費 [b]	2,005	
自主事業費 [c]	1,836	
管理費A (光熱水費等) [d]	3,465	
管理費B (保守管理費等) [e]	8,620	
公租公課 [f]	3,405	
事務経費 [g]	3,275	
小 計 【ウ】 ([a]~[g])	49,319	施設管理運営経費の計
ニーズ対応費 [h] (= [E])	717	[E]と同額になります。
小 計 【エ】 ([h])	717	ニーズ対応費の計
支出合計 (【ウ】 + 【エ】)	50,036	

※金額は、消費税及び地方消費税 (10%) 込みの額を記載してください。

単独団体名・共同事業体名	一般社団法人 磯子区民利用施設協会
施設名	横浜市磯子地区センター

令和4年度収支予算書

1 収入の部内訳 (指定管理料除く)

(単位:千円)

	項 目	内 容 等	金 額	
利用料金収入	利用料金収入	部屋利用料、体育室利用料	ア 2150	
			イ	
			ウ	
			エ	
			オ	
			カ	
			キ	
			ク	
			ケ	
		小 計		[A] 2,150
自主事業収入	事業収入	自主事業参加費	コ 1036	
			サ	
			シ	
			ス	
			セ	
		小 計		[B] 1036
雑入	印刷代	コピー、印刷代	ソ 150	
	自動販売機手数料	自動販売機販売手数料	タ 700	
			チ	
			ツ	
			テ	
			ト	
	小 計		[C] 850	ソ～ト

小 計 【ア】	施設運営収入計	4,036	[A]～[C]
---------	---------	-------	---------

※金額は、消費税及び地方消費税（10%）込みの額を記載してください。

単独団体名・共同事業体名	一般社団法人 磯子区区民利用施設協会
施設名	横浜市磯子地区センター

令和4年度収支予算書

2 支出の部内訳（ニーズ対応費除く）

(単位：千円)

項目	内容等	金額	
人件費	正規雇用職員	正規雇用職員基礎単価×人数⇒賃金スライド提案書A×C	ア 12,534
	臨時雇用職員	臨時雇用職員基礎単価×人数⇒賃金スライド提案書a×c	イ 13,305
	対象外の人件費		ウ 874
	通勤手当		ウ-1 792
	健康診断費		ウ-2 66
	勤労者福祉共済掛金		ウ-3 16
	退職給付引当金繰入額		ウ-4
	小計		[a] 26,713
事務費	旅費		エ 23
	消耗品費		オ 800
	会議賄い費		カ 30
	印刷製本費		キ 120
	通信費		ク 200
	使用料及び賃借料		ケ 55
	横浜市への支払い分		ケ-1
	その他		ケ-2 55
	備品購入費		コ 600
	図書購入費		サ 0
	施設賠償責任保険		シ 12
	職員等研修費		ス 24
	振込手数料		セ
	リース料		ソ 28
	手数料		タ 90
	地域協力費		チ 23
			ツ
			テ
	小計		[b] 2,005
	自主事業費		[c] 1,836
管理費A	電気料金		ト 2,520
	ガス料金		ナ 945
	上下水道料金		ニ 0
	小計		[d] 3,465
管理費B	清掃費		ヌ 3,190
	修繕費		ネ 2,500
	機械警備費		ノ 150
	設備保全費		ハ 2,780
	空調衛生設備保守		ハ-1 930
	消防設備保守		ハ-2 150
	電気設備保守		ハ-3 780
	害虫駆除清掃保守		ハ-4 40
	駐車場設備保全費		ハ-5
	その他保全費		ハ-6 880
	共益費		ヒ
			フ
			ヘ
小計		[e] 8,620	
公租公課	事業所税		ホ 1,214
	消費税		マ 2,191
	印紙税		ミ
	その他()		ム
	小計		[f] 3,405
事務経費	本部分		メ 3,275
	当該施設分		モ
	小計		[g] 3,275
小計【ウ】	施設管理運営経費計	49,319	[a]~[g]

※金額は、消費税及び地方消費税（10%）込みの額を記載してください。
 ※公租公課欄には、仕入税額控除後の消費税及び地方消費税見込額、その他税額を記載してください。

単独団体名・共同事業体名	一般社団法人 磯子区区民利用施設協会
施設名	老人福祉センター横浜市喜楽荘

令和4年度収支予算書(兼指定管理料提案書)

I. 指定管理料

(単位：千円)

提案額 (a)	40,000	指定管理料＝小計【イ】を記入 ※区指定上限額 (b) の範囲内で提案してください。
※区指定上限額 (b)	40,000	
差引 (a) - (b)	0	
提案額の区指定上限額に対する割合 (a) / (b)	100.0%	

II. 令和3年度収支予算書(総括表)

1 収入の部

項目	合計金額 (単位：千円)	備考
自主事業収入 [A]	565	
雑入 [B]	0	
小計 【ア】 ([A]~[B])	565	施設運営収入の計
指定管理料 [C]	40,000	【ウ】 - 【ア】
小計 【イ】 ([C])	40,000	指定管理料
収入合計 ([ア] + 【イ])	40,565	

2 支出の部

項目	合計金額 (単位：千円)	備考
人件費 [a]	11,280	
事務費 [b]	1,887	
自主事業費 [c]	2,740	
管理費 A (光熱水費等) [d]	11,515	
管理費 B (保守管理費等) [e]	7,310	
公租公課 [f]	2,558	
事務経費 [g]	3,275	
支出合計 【ウ】 ([a]~[g])	40,565	

※金額は、消費税及び地方消費税 (10%) 込みの額を記載してください。

単独団体名・共同事業体名	一般社団法人 磯子区区民利用施設協会
施設名	老人福祉センター横浜市喜楽荘

令和4年度収支予算書

1 収入の部内訳 (指定管理料除く)

(単位:千円)

	項目	内容等	金額	
自主事業収入	事業収入	自主事業参加費	ア	565
			イ	
			ウ	
			エ	
			オ	
		小計		[A]
雑入	印刷代	印刷代	カ	0
	自動販売機手数料	自動販売機手数料	キ	0
			ク	
			ケ	
			コ	
			サ	
		小計		[B]
小計【ア】				565 [A]~[B]

※金額は、消費税及び地方消費税（10%）込みの額を記載してください。

単独団体名・共同事業体名	一般社団法人 磯子区民利用施設協会
施設名	老人福祉センター横浜市喜楽荘

令和4年度収支予算書

2 支出の部内訳（ニーズ対応費除く）

(単位：千円)

項目	内容等	金額		
人件費	正規雇用職員	正規雇用職員基礎単価×人数⇒賃金スライド提案書A×C	ア 4,178	
	臨時雇用職員	臨時雇用職員基礎単価×人数⇒賃金スライド提案書a×c	イ 6,652	
	対象外の人件費		ウ 450	ウ-1～ウ-4
	通勤手当		ウ-1 408	
	健康診断費		ウ-2 34	
	勤労者福祉共済掛金		ウ-3 8	
	退職給付引当金繰入額		ウ-4	
	小計		[a] 11,280	ア～ウ
事務費	旅費		エ 15	
	消耗品費		オ 800	
	会議賄い費		カ 20	
	印刷製本費		キ 80	
	通信費		ク 200	
	使用料及び賃借料		ケ 45	ケ-1～ケ-2
	40000		ケ-1	
	その他		ケ-2 45	
	備品購入費		コ 600	
	図書購入費		サ	
	施設賠償責任保険		シ 12	
	職員等研修費		ス 16	
	振込手数料		セ	
	リース料		ソ 23	
	手数料		タ 60	
	地域協力費		チ 16	
			ツ	
			テ	
	小計		[b] 1,887	エ～テ
自主事業費		[c] 2,740		
管理費A	電気料金		ト 1,680	
	ガス料金		ナ 2,835	
	上下水道料金		ニ 7,000	
	小計		[d] 11,515	ト～ニ
管理費B	清掃費		ヌ 2,610	
	修繕費		ネ 2,500	
	機械警備費		ノ 150	
	設備保全費		ハ 2,050	ハ-1～ハ-6
	空調衛生設備保守		ハ-1 620	
	消防設備保守		ハ-2 150	
	電気設備保守		ハ-3 520	
	害虫駆除清掃保守		ハ-4 40	
	駐車場設備保全費		ハ-5	
	その他保全費		ハ-6 720	
	共益費		ヒ	
		フ		
		ヘ		
小計		[e] 7,310	ヌ～ヘ	
公租公課	事業所税		ホ 998	
	消費税		マ 1,560	
	印紙税		ミ	
	その他()		ム	
小計		[f] 2,558	ホ～ム	
事務経費	本部分		メ 3,275	
	当該施設分		モ	
	小計		[g] 3,275	メ～モ
小計【ウ】	施設管理運営経費計	40,565	[a]～[g]	

※金額は、消費税及び地方消費税（10%）込みの額を記載してください。

※公租公課欄には、仕入税額控除後の消費税及び地方消費税見込額、その他税額を記載してください。